

## 1 市民参加の取組み

### (1)パブリックコメント手続

計画番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数 (人)	意見数	所管課
2	地域防災計画の修正	東日本大震災を踏まえ、地域防災計画をより実効性のある計画に修正した。	2～3月	8	100	総務局 危機管理課
追加	地域の自主性および自立性の推進に関する基準及び条例の制定・改正	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が制定されたことに伴い、これまで全国一律に定められていた施設又はサービスの設備、運営及び人員等に関する基準等を、市が条例で定めるに当たり、パブリックコメント手続を実施した。	9～10月	46	76	総務局 政策法務課
追加	千葉市外郭団体の組織、運営等のあり方に関する指針の策定	本市における外郭団体の組織、運営等の今後のあり方に関する方針を明らかにするための指針を策定するに当たり、パブリックコメント手続を実施した。	9～10月	7	8	総務局 業務改革推進課
1	政策評価運用指針の策定	政策評価制度の構築にあたり、評価基準などを定める運用指針について、パブリックコメント手続を実施した。	1～2月	0	0	総合政策局 政策企画課
3	(仮称)空き家等の適正管理に関する条例の制定	空き家等の適正管理を図り、市民の安全と良好な生活環境の保全に寄与することを目的とした条例制定に当たり、パブリックコメント手続を実施した。	10月	11	29	市民局 市民サービス課
4	平成25年度食品衛生監視指導計画の策定	平成25年度における食品営業施設等の監視指導及び食品の試験検査等を定める指導計画の策定に当たり、パブリックコメント手続を実施した。	1月	1	15	保健福祉局 生活衛生課
5	千葉市DV防止・支援基本計画の策定	千葉市DV防止・支援基本計画の策定に当たり、パブリックコメント手続を実施した。	6月	9	39	こども未来局 健全育成課

計画番号	項目	概要	実施時期 (意見募集)	意見提出者数 (人)	意見数	所管課
追加	<b>公立保育所の施設改善に関する基本方針の策定</b>	公立保育所の施設環境向上等のため、公立保育所の施設改善に関する基本方針を策定するに当たり、パブリックコメント手続を実施した。	6～7月	84	159	こども未来局 保育支援課
6	雇用創出マスタープランの策定	本市の雇用実態に応じた雇用施策の展開を図るマスタープランの策定に当たりパブリックコメント手続を実施した。	9月	0	0	経済農政局 経済企画課
7	<b>バリアフリー基本構想(変更)の策定</b>	平成20年に策定した千葉市バリアフリー基本構想を変更するに当たり、パブリックコメント手続を実施した。	5～6月	2	5	都市局 交通政策課
8	住生活基本計画の改定	平成20年度に策定した住生活基本計画について、国や県の計画と整合を図るとともに、社会経済情勢の変化に対応した見直しを行うに当たり、パブリックコメント手続を実施した。	5～6月	2	2	都市局 住宅政策課
追加	<b>高齢者居住安定確保計画の策定</b>	高齢者の居住の安定を確保するため、住宅施策と福祉施策の一体的な取り組みを示す計画を策定するに当たり、パブリックコメント手続を実施した。	1～2月	2	5	都市局 住宅政策課 保健福祉局 高齢福祉課
追加	<b>千葉市自転車等の放置防止に関する条例の一部改正</b>	放置自転車対策の更なる強化、市民ニーズへの対応、規定の明確化等のため、千葉市自転車等の放置防止に関する条例を一部改正するに当たり、パブリックコメント手続を実施した。	8～9月	9	32	建設局 自転車対策課

## (2) 公募委員を含む附属機関

計画番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
1	情報公開・個人情報保護審議会	情報公開の推進及び個人情報の保護を図るため、情報公開及び個人情報の保護に関する重要事項等について調査審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	7月	1	10	2	総務局 政策法務課
2	市民参加協働推進会議	本市の市民参加・協働を推進するため、市民参加・協働実施計画の策定に関する事項、市民参加・協働実施計画の実施状況に関する事項及びその他市民参加及び協働に関する事項について調査審議した。 (委員12人中4人が公募委員)	5月、11月	2	12	4	市民局 市民自治推進課
4	文化芸術振興会議	本市の文化振興を目的として、文化行政施策や文化芸術振興計画等について審議した。 (委員10人中2人が公募委員)	7月、1月	2	10	2	市民局 文化振興課
15	スポーツ推進審議会	スポーツ基本法に基づき、スポーツの推進に関する重要事項について審議した。 (委員10人中1人が公募委員)	7月、11月 2月	3	10	1	市民局 スポーツ振興課
5	男女共同参画審議会	男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画社会の形成に向けた取組みや新ハーモニープランの進捗状況等について審議した。 (委員15人中2人が公募委員)	5月、7月 11月	3	15	2	市民局 男女共同参画課
7	健康づくり推進協議会	市民の健康づくりの総合的かつ効果的な推進を図るため、健康づくりのための事業の推進や環境整備等について審議した。 (委員31人中4人が公募委員)	協議会 3月 部会 6月、1月	協議会1 部会 3	31	4	保健福祉局 健康支援課
8	国民健康保険運営協議会	国民健康保険法に基づき、国民健康保険事業の運営に関する重要事項について審議した。 (委員18人中4人が公募委員)	8月、2月	2	18	4	保健福祉局 健康保険課

計画番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
9	福祉有償運送運営協議会	道路運送法に基づく福祉有償運送について、千葉市における運送の必要性や課題、利用者の安全と利便の確保に係る方策等を審議した。 (委員7人中1人が公募委員)	1月	1	7	1	保健福祉局 高齢福祉課
10	社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会	高齢者福祉及び介護保険事業を円滑に実施するため、事業計画の進捗状況等について審議・報告した。 (委員20人中4人が公募委員)	7月、3月	2	20	4	保健福祉局 高齢福祉課 介護保険課
11	<b>社会教育委員会議</b>	社会教育に関し、教育長を経て教育委員会に助言するため、諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べ、これらに必要な調査研究を行った。 (委員12人中1人が公募委員)	5月、7月 2月	3	12	1	教育委員会 生涯学習振興課
12	生涯学習審議会	市民の生涯学習活動を推進するため、第4次生涯学習推進計画等の生涯学習施策の総合的な推進に関する重要事項について審議した。 (委員15人中1人が公募委員)	1月	1	15	1	教育委員会 生涯学習振興課
13	<b>各区公民館運営審議会</b>	公民館の運営や各種事業の実施について市民等の意見を反映させるため、区内公民館の利用状況や事業計画・報告等について審議した。 (家庭教育の向上に資する活動に関する委員1人が公募委員)	6月、3月	12	74	1	教育委員会 各区中核公民館
14	児童文化センター運営審議会	センターの運営や各種事業の実施について市民等の意見を反映させるため、センターの利用状況や事業計画・報告等について審議した。 (委員10人中1人が公募委員)	6月、3月	2	10	1	教育委員会 南部児童文化センター
16	図書館協議会	図書館運営及び図書館奉仕について市民等の意見を反映させるため、事業計画や事業報告等について協議するとともに、新たに「千葉市図書館サービスプラン2010」に基づく第三者評価を行った。 (委員10人中2人が公募委員)	6月、7月 3月	3	10	2	教育委員会 中央図書館管理課

計画番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	委員数(人)	うち公募委員数(人)	所管課
17	千葉市環境審議会	環境の保全及び創造に関して、基本的事項を調査審議した。(委員25人中2人が公募委員 男女各1人) また、審議会の下に、個別事項について審議する部会を設置。 ①千葉市環境審議会 ②環境総合施策部会 ③環境保全推進計画部会	①開催せず ②5月、10月 12月、3月 ③1月	①0 ②4 ③1	①25 ②11 ③14	①2 ②1 ③1	環境局 環境総務課
18	廃棄物減量等推進審議会	廃棄物の減量及び適正処理を推進するため、一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の改定等について審議した。 (委員20人中2人が公募委員)	7月、9月 10月、11月 12月、1月	6	20	2	環境局 廃棄物対策課
19	都市計画審議会	都市計画法に基づき、本市が決定する都市計画について調査審議した。 (委員23人中3人が公募委員)	7月、11月 2月	3	23	3	都市局 都市計画課
20	景観総合審議会	屋外広告物条例及び都市景観条例の規定により、その権限が属された事項を調査審議した。 (委員15人中2人が公募委員)	5月、11月	2	15	2	都市局 都市計画課
21	住宅政策審議会	居住水準の向上及び住環境の整備、公的住宅の供給及び管理の在り方、民間住宅に係る施策の在り方等の住宅政策に関する重要事項について調査審議した。 (委員20人中2人が公募委員)	9月、10月 11月	3	20	2	都市局 住宅政策課
22	下水道事業経営委員会	下水道事業の健全な経営基盤の確立を図るため、下水道事業中長期経営計画に基づく事業の執行について評価・検証を行った。 (委員10人中3人が公募委員)	10月、3月	2	10	3	建設局 下水道経営課

## (3) ワークショップ

計画番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
1	<u>こどものカワーク ショップ</u>	子どもの社会への参画と自覚を促すため、子どもを取り巻く様々な課題について、子どもと専門家、行政がともに考える、こどものカワークショップを開催した。 構成員：市内の小学校高学年～高校生	5～3月	15	延べ 143	こども未来局 こども企画課
2	学校適正配置地元代表協議会	子どもたちのより良い教育環境の整備と教育の質の充実を目指し、学校適正配置（小・中学校の統合等）について検討した。24年度は、幸町、千城台、花見川の3地区で開催した。 構成員：町内自治会連絡協議会会長、青少年育成委員会会長、PTA・保護者会会長、地元自治会会長、学校評議員の代表者、20人程度	概ね2か月毎	17	延べ 364	教育委員会 企画課
3	<u>自転車走行環境マップ作成に係るワーク ショップ</u>	自転車利用の促進を図るために作成する、自転車の走行のしやすさなどを表示した自転車走行環境マップに関して検討した。 構成員：自転車利用者等	5～11月	4	延べ 33	建設局 自転車対策課
4	<u>都市計画道路新港横 戸町線道づくりに関 する緑化検討会</u>	地域のニーズを反映した道づくりを推進するため、新港横戸町線沿線及びその周辺の緑化に関心のある市民が公募で集まり、沿道の緑化に関する整備内容等について検討した。 構成員：沿道及びその周辺の住民や団体	12月、3月	2	延べ 43	建設局 街路建設課
6	こてはし台調整池水 辺づくり協議会	こてはし台調整池の多目的利用の一つとして、市民に親しめる水辺となるよう、維持管理等について協議した。 構成員：周辺町内自治会長・副会長・元役員、エコリーダー、地元小学校長、千葉大学教授等及び市職員、計40人	9月	1	24	建設局 下水道計画課

## (4)意見交換会

計画 番号	項 目	概 要	実施時期	開催回数 (回)	参加者数 (人)	所管課
1	外国人市民懇談会	今後の国際化施策の参考とするため、市内に居住する外国人市民等と意見交換を行った。 対象：公募による外国人市民、関係団体の日本人市民	6月、3月	2	延べ 26	総務局 国際交流課
2	ちば市民活力創造 プラザ運営協議会	利用の促進方策、事業の企画及び実施など、プラザの運営をより良くするため、登録団体に所属する市民が意見交換を行った。 構成員：プラザ登録団体に所属する市民12人	奇数月	6	延べ 78	市民局 市民自治推進課
3	ランチ・ミーテ ィング	市長が市民と昼食をとりながら、活動内容や市政について意見交換を行った。 対象：市内で定期的に活動を行っている団体	4～12月	9	64	市民局 広聴課
4	市長との対話会	全市的なテーマを設定し、市長と市民がテーマに沿った意見交換を行った。 対象：市内在住・在勤・在学者	4月 6～8月 10月	18	546	市民局 広聴課
追加	ツイッター版対話 会	市長との対話会と同テーマで、市長と市民がツイッターを活用してテーマに沿った意見交換を行った。（「市長との対話会」のインターネット版）	4月、7月 10月	3	578	市民局 広聴課

計画番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
5	市長の出前講座	市長が市民の集会・会合に出向き、市政について意見交換を行った。 対象：市内在住・在勤・在学の概ね20人以上が参加する集まり	5月、10月	7	262	市民局 広聴課
6	市政出前講座	市の職員が市民の集会・会合に出向き、市の施策や制度・事業について説明し、意見交換を行った。 対象：市内在住・在勤・在学の概ね20人以上が参加する集まり	6～3月	110	3940	市民局 広聴課
7	市長との懇話会	地域における諸問題について解決策を検討するため、区町内自治会連絡協議会会長等と市長が意見交換を行った。 構成員：区町内自治会連絡協議会会長、副会長、計18人	7月、10月	2	延べ63	市民局 市民自治推進課
8	ごみ問題検討委員会	地域におけるごみ処理に係る諸問題について検討するため、区町内自治会連絡協議会会長等が参加し、意見交換を行った。 構成員：各区の会長及び会長が推薦する町内自治会長2人、計18人	5月、8月 10月、11月	4	延べ90	市民局 市民自治推進課
9	男女共同参画センター利用者懇談会	施設の利用やセンターの行事について円滑な運営の参考とするため、センターの利用経験がある市民を公募し、意見交換を行うとともに、センターの広報活動や主催事業に協力してもらった。 構成員：公募市民	3月	1	5	市民局 男女共同参画課

計画番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
追加	緑区管内における関係機関との意見交換会 (通称:緑区サミット)	区内の公共公益機関(区役所、消防署、土木事務所、千葉南警察署、緑郵便局、鎌取駅など)が一堂に会し、安全で安心な緑区の実現のため、様々な課題解決に向けた意見交換会を行った。	5月、2月	2	延べ 27人	緑区役所 地域振興課
11	区民対話会	地域のニーズや課題等を把握し、区政に反映させるとともに、地域に根差した区行政の推進を図るため、区政運営等について区長と意見交換を行った。 対象:区内在住者等	各区役所による	12 (各区2)	延べ 318	各区役所 地域振興課
12	区地域福祉計画推進協議会	区地域福祉計画の推進のため、地域住民、地域福祉活動者及び社会福祉事業者等が、情報交換を行った。 構成員:各区の公募住民、地域福祉活動者、社会福祉事業者等	6月、9月、11月、2月を中心に各区で4~5回開催	24	延べ 482	保健福祉局 地域福祉課
13	食の安全に関する講演会・意見交換会	食の安全に関する講演会を開催するとともに、次年度の食品衛生監視指導計画案について、消費者である市民、食品等事業者、市の3者で意見交換会を行った。 対象:市民一般、食品等事業者	1月	1	75	保健福祉局 生活衛生課
14	こども・若者の力フォーラム	子どもの社会への参画と自覚を促すため、「こどものカワークショップ」で取りまとめられた意見を参考に、子どもを取り巻く様々な課題について、子どもと専門家、行政がともに考える、こども・若者の力フォーラムを開催した。 対象:小学校高学年~高校生、子どもに関わる団体、市民	3月	1	193	こども未来局 こども企画課

計画 番号	項 目	概 要	実施時期	開催回数 (回)	参加者数 (人)	所管課
15	子ども交流館子ども運営委員会	子どもたちの自主性を育むため、イベントの企画・運営、施設利用のルールづくりなどについて、意見交換を行い、より魅力ある施設運営に生かした。 構成員：中・高校生を中心とした施設利用者	毎月	12	69	こども未来局 こども企画課
追加	<b>家庭ごみ手数料徴収制度(有料化)に係る意見交換会</b>	家庭ごみ手数料徴収の導入を検討するにあたり、広く市民の意見を伺い制度設計の参考とするため、各自治会単位等での意見交換会を実施した。 対象：希望する町内自治会、マンション管理組合、各種団体	随時	132	3,036	環境局 廃棄物対策課
16	学校評議員会	地域の実情に応じた学校運営を行うため、各小学校、中学校、特別支援学校及び高等学校で保護者や地域住民等と意見交換を行った。 構成員：各学校の保護者、地域住民等	各学校の計画による	各学校 2～4	延べ 約3,100	教育委員会 学事課
17	学校・家庭・地域連携まちづくり推進会議	学校・家庭・地域社会の三者連携により、各地域の特色ある活動を推進するため、各中学校区を単位としたまちづくりに関する意見交換を行った。 構成員：学校関係者、保護者代表、地区内教育関係者、児童生徒代表等	各中学校区による	各中学校区 2～3	延べ 98,392	教育委員会 指導課
18	公民館運営懇談会	公民館運営や各種事業の実施について市民の意見を反映させるため、公民館活動について、意見交換を行った。 構成員：学校教育関係者、社会教育関係者、社会教育活動に熱意・理解のある者等	各公民館による	86	延べ 730	教育委員会 各公民館

計画 番号	項 目	概 要	実施時期	開催回数 (回)	参加者数 (人)	所管課
19	末広公民館指導者・利用団体代表者研修会	効果的、効率的な公民館運営の参考とするため、公民館活動における学習の意義や利用方法などについて、利用団体に対する説明の場を設け、意見交換を行った。 対象：サークルの指導者及び会員	4月	1	50	教育委員会 末広公民館
20	コミュニティビジネス・シンポジウム	コミュニティビジネスの普及・促進を図るため、(財)自治総合センターの助成事業を活用し、関係機関・近隣自治体と連携し、市民向けのシンポジウムを開催した。	11月	1	44	経済農政局 産業支援課
21	商店街活性化に関する意見交換会	商業活動の充実を図り、市内経済の活性化を推進するため、市が実施する経済振興施策、商業団体(商店街)における現状、課題などについて意見交換を行った。 対象：市内商業団体	2月	1	27	経済農政局 産業支援課
22	いずみグリーンビレッジ推進会議	農業の振興と交流機能の整備を図り、地域の活性化を図ることを目標に策定した基本構想・基本計画を効率的に推進するため、対象地域の代表者による意見交換を行った。 構成員：若葉区東部鹿島川流域の町内自治会から各1人、計18人	7月、3月	2	延べ16	経済農政局 農業経営支援課
23	移動農政懇談会	市の農業施策に対する意見・要望を取りまとめた建議書の作成に当たり、農業従事者と意見交換を行った。 対象：認定農業者、新規就農者等	8月	2	延べ68	農業委員会事務局

計画番号	項目	概要	実施時期	開催回数(回)	参加者数(人)	所管課
24	都市計画の決定・変更に係る公聴会等	都市計画の決定・変更に際し、都市計画法及び「千葉市都市計画公聴会等に関する規則」に基づく公聴会や都市計画説明会を開催し、意見交換を行った。 対象：住民及び利害関係人	4月、6月 10月、11月 12月、1月	6	43	都市局 都市計画課
25	都市計画道路の見直しに係る説明会	長期未整備となっている都市計画道路に関し、様々な視点から各路線の必要性を検証するとともに、財政状況を視野に入れた見直しについて説明会を開催し、意見交換を行った。 対象：市民一般	12月 (各区1回)	6	42	都市局 都市計画課
追加	ホームタウンを話し合う会	これまで、それぞれの立場で個別に取り組んできたホームタウン関連の取り組みについて皆が協力することで、より強力なものとするための意見交換の場を行った。 構成員：地元町内会、蘇我駅東西商店会、サポーター、JR、JFE、ジェフユナイテッド、千葉市ほか	随時	8	176	都市局 まちづくり推進課
26	交通安全総点検	地域の人々や道路利用者の主体的な参加のもと、地域の交通安全を確保するため、特定地域内における道路交通環境について、道路利用者のそれぞれの立場から点検を行った。 対象：地域住民、障害者団体、学校関係等	各区役所（中央区、花見川区、緑区）による	3	78	建設局 維持管理課 各区役所 地域振興課
28	誉田駅周辺まちづくり協議会	誉田駅周辺のまちづくりに当たり、地域のニーズに合ったまちづくりを実現するため、道路施設等の景観整備について意見交換を行った。 構成員：町内自治会代表者、交通事業者及び学識経験者、計24人	3月	1	15	建設局 道路建設課

計画 番号	項 目	概 要	実施時期	開催回数 (回)	参加者数 (人)	所管課
29	都市計画道路新港 横戸町線道づくり 協議会	新港横戸町線の整備に当たり、地域のニーズを反映した道づくりを推進するため、よりよい道づくりの実現案を検討した。 構成員：沿道15町内自治会と3事業所の代表者、学識経験者2人、計20人	10月、3月	2	延べ 27	建設局 街路建設課
30	都市計画道路新港 横戸町線道づくり についての地区別 検討会	新港横戸町線の整備に当たり、地域のニーズを反映した道づくりを推進するため、沿道の各地区に関する課題(緑地等の整備内容)について検討した。 検討結果は、「道づくり協議会」に報告を行った。 対象：沿道の町内自治会会員及びマンション住民	4～6月(5 回) 9月(1回) 1～3月(3 回)	9	延べ 87	建設局 街路建設課
31	坂月川河川改修に 関する意見交換会	市民に身近な河川を目指し、河川改修及び協働で維持管理を行う方法について検討するため、公募による市民団体と意見交換を行った。 対象：公募市民団体	12月	1	10	建設局 都市河川課

## (5)意見募集

計画番号	項目	概要	実施時期	意見提出者数(人)	意見数(件)	所管課
1	環境基本計画の点検・評価結果に対する意見募集	今後の環境基本計画の策定及び環境施策の展開に反映するため、平成23年度に実施した市の施策・事業についての点検・評価結果を千葉県環境白書やホームページに掲載し、意見を募集した。 対象：市民一般、事業者	通年	0	0	環境局 環境総務課
2	都市計画の決定・変更に係る公告・縦覧	都市計画の決定・変更に際し、都市計画法第17条等に基づく都市計画の案の公告・縦覧を実施した。 対象：住民及び利害関係人	6月 8～9月 10月、12月 12月～1月 1月、3月	8	8	都市局 都市計画課
3	都市計画道路の見直しに係る意見募集	長期未整備となっている都市計画道路に関し、様々な視点から各路線の必要性を検証するとともに、財政状況を視野に入れた見直しについてホームページ等で公表し、意見を募集した。 対象：市民一般	12～1月	22	39	都市局 都市計画課
追加	<b>千葉県地域参画型コミュニティバス等運行支援制度(案)に関する意見募集</b>	地域の主体的な取り組みとして、コミュニティバスなどの運行を支援する「地域参画型コミュニティバス等運行支援制度(案)」について市民の意見を募集した。	1～2月	10	57	都市局 交通政策課
4	公共下水道事業計画の変更に係る公告・縦覧	公共下水道事業計画の変更の際し、下水道法施行令第3条の規定に基づき、事業計画の変更内容について、公告・縦覧を実施した。 対象：住民及び利害関係人	9月、2月	0	0	建設局 下水道計画課

## (6) アンケート調査

計画 番号	項 目	概 要	実施時期	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)	所管課
1	インターネットモニター	インターネットを通して、モニター登録を募集するとともに、モニターを対象にアンケート調査を実施することにより、短期間で精度の高い市民意識等を把握し、施策等の検討に役立てた。	5～3月	40,265	15,863	39.4	市民局 広聴課
2	区役所窓口アンケート	市民との接点における区役所職員の応接の改善を図り、さわやかで心の通う市民サービスを提供するため、窓口を訪れた市民を対象にアンケート調査を実施した。	12月	-	1,621	-	区役所業務改善推進室 各区役所 地域振興課

## (7) その他の市民参加手続

計画 番号	項 目	概 要	実施時期	意見数 (件)	所管課
1	市長への手紙等	市政に関する要望、提案、意見等を区役所、公民館等116か所に備え付けた封筒と便せんを用いて、市民や団体から市長あてに提出する制度。また、電子申請でも受付を行っている。 主な意見、提案等の要旨とそれに対する市の回答要旨を市ホームページで公表した。	通年	1,408	市民局 広聴課
2	園長への手紙	園の運営に対する要望、提案、意見等を、園内の動物科学館内に設けた投書箱や電子メールを用いて来園者等から園長宛てに提出する制度。 全ての意見、提案等に回答し、投書箱横に「意見と回答等の骨子」を掲示した。	通年	94	都市局 動物公園管理課

## 2 協働の取組み

### (1) 委託

計画番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費(千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
1	ちば市民活力創造プラザ運営	市民公益活動及びボランティア活動の促進を図るための拠点施設であるちば市民活力創造プラザの運営を、市民公益活動の支援を目的とし、専門性やノウハウを有するNPO法人に委託した。	平成17年度	登録団体数603団体、利用者数16,644人、相談件数49件、会議室利用件数1,011件	NPO法人まちづくり千葉	市民公益活動の支援を目的とするNPO法人を対象に募集し、企画提案を審査して選定した。	11,000	市民局 市民自治推進課
2	町内自治会連絡協議会への行政事務委託	行政文書等の回覧・配布等を効果的に行うため、地域住民間での情報伝達手段を持つ町内自治会に委託した。	昭和45年度	発送件数74件	千葉市町内自治会連絡協議会	地域住民相互の協力が不可欠な回覧・配布事務に際して、連絡体制が確立されている団体を選定した。	118,176	市民局 市民自治推進課
3	地域開放モデル事業	市民の主体的な活動の場を広げるために開放している小学校の跡施設(1か所)の運営管理を、地域の自治会会員等で組織する管理運営委員会に委託した。	平成19年度	利用者数11,944人	旧花五小施設運営委員会	地域住民による自主的な管理運営を図る為、地元自治会等で管理運営委員会を組織し、業務委託した。	3,563	市民局 市民サービス課
4	空き教室地域開放モデル事業	市民の主体的な活動の場を広げるために開放している中学校等の空き教室(2か所)の管理運営を、地域の自治会会員等で組織する管理運営委員会に委託した。	平成19年度	利用者数 2施設合計8,608人 (おゆみ野ふれあい館5,155人、磯辺地域ルーム3,453人)	おゆみ野ふれあい館地域活動施設管理運営委員会・磯辺地域ルーム管理運営委員会	地域住民による自主的な管理運営を図る為、地元自治会等で管理運営委員会を組織し、業務委託した。	428	市民局 市民サービス課 緑区役所地域振興課 美浜区役所地域振興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
12	運動広場管理 運営事業	市民の体力向上と健康維持を図るため、手軽にできるスポーツ・レクリエーションの場として設置している運動広場(20か所)の日常的な管理運営を、運動広場の利用団体や近隣住民等で構成される運動広場管理運営委員会に委託した。	昭和52年度	運動広場20ヶ所 利用者数166,426人	各施設ごとに設置されている運動広場管理運営委員会	利用団体、地元町内会、PTA役員などで構成する運営委員会を設置し管理運営の委託契約を締結した。	4,979	市民局 スポーツ振興課 各区役所 地域振興課
13	学校体育施設 開放運営事業	体力づくり及びコミュニティ活動を図ることを目的として市民に開放する市内の小・中学校の校庭・体育館・武道場の運営を、利用団体や地域の各種団体代表等により構成される学校体育施設開放運営委員会に委託した。	昭和50年度	・小学校(校庭・ 体育館)116校 利用者数 1,967,854人 ・中学校(校庭・ 体育館・武道場) 56校 利用者数 255,606人	各学校ごとに設置されている学校体育施設開放運営委員会	利用団体、地元町内会、PTA役員などで構成する運営委員会を設置し管理運営の委託契約を締結した。	15,118	市民局 スポーツ振興課
5	食の自立支援 事業	在宅の自炊をすることが困難なひとり暮らし高齢者等に対し、食関連サービスの利用調整を行い、調理、配食を行う業務を、ボランティア団体等に委託した。	平成8年度	利用者数 382人 配食数 61,383食 (民間事業者への委託も含む)	社会福祉法人及びボランティア団体 7団体	厨房施設を併設している社会福祉法人等で、実績を考慮し、選定した。	27,382 (民間事業者への委託料も含む)	保健福祉局 高齢福祉課
6	障害者の明る い暮らし促進 事業	精神障害者の社会参加の促進を図るために実施する精神保健福祉教室やボウリング大会などの運営を、精神障害者に関する知識や理解を有するNPO法人に委託した。	平成10年度	参加者数 精神保健福祉教室 155人 ボウリング大会 106人 デイライトフル・ フェスタ 239人 スプリングフェス ティバル 295人	NPO法人千家連	精神障害者家族連合会を母体として認可されたNPO法人であり、精神障害者に対する知識及び理解、また実績を考慮し、1者選定した。	1,083	保健福祉局 障害者自立支援課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
7	児童福祉センター管理運営	児童の健全な育成と福祉の増進を図るため、地域に密着した施設である児童福祉センター(5か所)の管理運営を地元町内自治会に委託した。	平成18年度	利用者21,183人	各自治会	非公募	2,927	こども未来局 健全育成課
8	ボランティア教育推進事業	中学生のボランティア精神を養うため、様々なボランティア体験を行った。事業実施に当たり、PTA、保護者会の役員等をメンバーとする推進委員会に運営を委託した。	平成6年度	7中学校区の延べ3300人がボランティア活動に参加	各中学校区ボランティア教育推進委員会	希望する中学校から7校をボランティア教育推進校に指定し、推進委員会を各校に編成した。	308	教育委員会 指導課
9	子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進事業	確かな学力の育成をはじめ、特色ある教育活動の推進、特別に支援を要する児童生徒への支援を行うために、退職職員等を学校支援員として学校に配置した。事業実施に当たり、学校支援に関心を持つ市民から組織されるNPO法人に運営を委託した。	平成22年度	小・中・特別支援学校計86校に103人を配置	NPOちば教育夢工房	学校のニーズに合った学校支援員を、応募した退職教職員や学生、市民等から選出した。	1,967	教育委員会 指導課
10	旧生浜町役場管理事業	市指定文化財である旧生浜町役場庁舎を公開し、見学者に良好な学習環境を提供するため、庁舎の管理、運営をNPO法人に委託した。NPO法人は、さらに地域の歴史に即した自主事業を行った。	平成19年度	利用者数1,096人	NPO法人ちば・生浜歴史調査会	旧生浜町役場庁舎運営・管理業務における提案を公募し、選定した。	1,122	教育委員会 生涯学習振興課
11	子どもリーダー講習会	子ども会会員の高学年児童をリーダーに育成するために実施する講習会の企画、運営、演習実技の指導等を、子ども会リーダー組織に委託した。	平成12年度	開催回数2回 参加児童数延べ44人	みなみリーダーズクラブ	千葉市子ども会育成連絡協議会の推薦による。	21	教育委員会 南部児童文化センター

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手		市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	選定方法		
14	都市農業交流 センター管理 運営	都市部と農村部の交流を促進し、農業振興と地域の活性化を図るため、センターの管理運営を地元住民で組織される団体に委託した。さらに団体は、地域密着型農業のノウハウを生かし、周辺農地を活用した自主事業を地域住民と連携して行った。	平成19年度	合計利用者数 183,255人 研修室利用件数 230件 市民農園利用区画 数 219区画	富田町管理運営組合、下田ふれあい交流施設管理運営組合、中田市民農園管理運営組合	地域密着型農業のノウハウを持つ地元住民団体を指定管理者として指定した。	52,160	経済農政局 農業経営支援課
15	子どもたちの 森公園プレー パーク運營業 務	子どもたちが自然の中で自由に自分の発想と責任で遊ぶことを通じて、自主性や社会性を育むことを目的に整備した子どもたちの森公園の運営を、計画段階から関わってきた市民団体に委託した。	平成19年度	開園日数 255日 来園者 13,965人	自然遊びわかばの会	地域住民等による「子どもたちの森をつくる会」にて公園のあり方を検討した経緯の中で、運営団体として立ち上がった「自然あそびわかばの会」に委託した。	5,839	都市局 緑政課

## (2) 共催

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
1	ちば市国際ふれあいフェスティバル	国際交流・国際協力への理解と関心を促進するとともに、団体同士のネットワークづくりを目的として、市やボランティア団体等と国際交流協会による運営協議会が、展示やパフォーマンスを行うフェスティバルを開催した。	平成6年度	2月17日実施 32団体参加 来場者1,900人	ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会	参加者、観覧者の募集、企画、運営	出展、後援、広報の協力	0	総務局 国際交流課
2	市民法律講座	市民の法知識の向上の一助となるよう、千葉県弁護士会との共催で、市民生活に身近な法律問題を題材とした講座を開催する。	昭和53年度	3月9日実施 受講者79人	千葉県弁護士会	受講者の募集、企画、運営	会場使用料の支出、広報の協力	27	市民局 広聴課
4	市民芸術祭	市民文化の向上と芸術文化の振興を図るため、千葉市文化連盟との共催で、市内の芸術文化団体の日頃の諸活動の成果の発表を行う芸術祭を開催した。	昭和46年度	2月24日～3月31日実施 出演者等2,998人、観覧者37,435人	千葉市文化連盟	参加者、観覧者の募集、企画、運営	負担金の支出、広報の協力、会場確保	3,977	市民局 文化振興課
5	ベイサイドジャズ千葉	ジャズを通じて音楽文化の振興を図るとともに街に賑わいをもたらすため、実行委員会及び文化振興財団との共催で、ジャズストリートなどのイベントを開催した。	平成10年度	5月26日～10月6日の間に各種関連事業を実施、延べ出演者数500人、観覧者等12,356人	公益財団法人千葉市文化振興財団	参加者、観覧者の募集、企画、運営	補助金の支出、広報の協力、関係機関との調整	4,061	市民局 文化振興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
14	スポーツ・レクリエーション祭	子どもからお年寄りまで、いつでも、どこでもできるスポーツ・レクリエーションを楽しむことを目的に、市内の団体の代表による実行委員会との共催で、スポーツ・レクリエーション祭を実施した。	平成6年度	参加者数 3,327人	千葉市スポーツ・レクリエーション祭実行委員会	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出	913	市民局 スポーツ振興課
15	スポーツ振興会連絡協議会事業	地域におけるスポーツの振興を図るため、地域のスポーツ（社会体育）振興会の代表による連絡協議会との共催で、体育の日を中心に市民体育祭を、また年間を通して各種スポーツ大会や教室等の市民体育行事を実施した。	昭和52年度	市民体育祭 64,551人 各種スポーツ 大会・教室 48,327人	千葉市スポーツ振興会連絡協議会	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出	6,430	市民局 スポーツ振興課
16	体育協会事業	市民スポーツの振興及び普及と競技力の向上を図るため、千葉市体育協会との共催で、市民総合体育大会、種目別市民体育大会、千葉県民体育大会選手派遣を実施した。	昭和22年度	市民総合体育大会 20,401人参加 種目別体育行事 43,429人参加	千葉市体育協会	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出、広報の協力	8,490	市民局 スポーツ振興課
17	少年スポーツ連盟事業	少年スポーツの普及発展のため、千葉市少年スポーツ連盟との共催で、スポーツ大会(中央大会、種目別大会)を実施した。	昭和52年度	中央大会、種目別大会 24,219人参加	千葉市少年スポーツ連盟	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出、広報の協力	2,210	市民局 スポーツ振興課
6	ヘルシーカムカム	口腔保健の啓発及び歯科医療への理解を図るため、歯の衛生週間の事業として、千葉市歯科医師会との共催で、歯の衛生に関するイベントを行った。	平成4年度	5月27日実施 参加人数延べ 3,224人	千葉市歯科医師会	企画・運営。 関係団体との連携	事業負担金の支出、広報の協力、参加者の募集、表彰式の企画・運営	1,500	保健福祉局 健康支援課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
7	市民健康づくり大会	「新世紀ちば健康プラン」の普及定着を図るとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動として総合的に展開するため、市民団体、保健医療関係団体、企業等から成る新世紀ちば健康プラン推進協議会等との共催で、市民健康づくり大会を開催した。	平成15年度	10月13日実施 入場者数1,854人 参加団体25団体	新世紀ちば健康プラン推進協議会・(公財)千葉県保健医療事業団	企画・運営。 関係団体との連携	事業負担金の支出、広報の協力、参加者の募集、企画・運営。	250	保健福祉局 健康支援課
8	こどものまち C B T	子どもたちが企画段階から主体的に疑似的な”まち”を作り、運営する中で、協働作業や協議による課題解決等を通して、社会へ参加することを学ぶ「こどものまちC B T」を子育て支援団体、N P O 法人等からなる実行委員会との共催により開催した。	平成22年度	8月23～25日実施 参加者は3日間で延べ1,018人	千葉県こどものまちC B T 実行委員会	参加者の募集、企画、運営	負担金の支出、後方の協力	100	こども未来局 こども企画課
9	成人を祝う会	成人に達した青年の新しい門出を祝い励ますとともに、大人としての自覚を促し、郷土「千葉市」への関心を深める機会とするため、千葉市青年協議会との共催で成人を祝う会を開催した。	昭和40年度	参加者6,254人	成人を祝う会運営協議会(公募)、青年協議会	企画、運営	補助金の支出、広報の協力、会場設営	6,322	こども未来局 健全育成課
10	青少年の日 フェスタ	青少年と家庭、学校、地域、行政がつながりをもつことで、青少年のコミュニケーション力を高め、居場所づくりを推進するため、市内の関係団体等による実行委員会との共催で、青少年の日フェスタを生涯学習センターと子ども交流館で開催した。	平成21年度	観覧者5,787人 参加協力団体37	ボーイスカウト、ガールスカウト、海洋少年団、子ども会、小・中・高校、大学その他	企画、運営	補助金の支出、会場の提供、団体間の日程等調整	611	こども未来局 健全育成課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
11	小・中学生のためのオーケストラコンサート	小・中学生が生のオーケストラ演奏を鑑賞する機会を提供するため、市内のアマチュアオーケストラとの共催でコンサートを実施した。 曲目は市、学校、団体から成る実行委員会で選定し、小・中学校では、当日歌う曲の事前練習を行った。	昭和51年度	2月2日に2公演、5日に3公演実施 小学校4校出演	千葉市管弦楽団	演奏、企画、運営	補助金の支出、広報、申し込み受付の協力、観覧者募集、出演児童募集	18	教育委員会 指導課
12	新春凧揚げ大会	日本の伝承遊びを通して子ども同士の交流や地域の連帯意識の向上を図るため、小中台中学校区青少年育成委員会及び青少年相談員連絡協議会との共催で、凧揚げ大会を開催した。	昭和54年度	1月12日に実施 学習者268人	小中台中学校区青少年育成委員会 小中台中学校区青少年相談員連絡協議会	会場の準備 伝承遊び・ゲーム等の実施	運営全般の手伝い	28	教育委員会 小中台公民館
13	南部児童文化センターのつどい	利用団体間の交流及び地域とのふれあいを図るため、利用団体代表等及び市による実行委員会が、利用団体の活動成果を発表する「つどい」を開催した。	昭和62年度	12月1・2日に実施、参加者337人	南部児童文化センターのつどい実行委員会	実施計画作成、役割分担、必要物品購入	実施計画作成補助・開催準備	0	教育委員会 南部児童文化センター
19	環境フェスティバル	多くの市民が環境に関心を持ち、環境保全活動に参加する意欲を育むため、公募市民、学識経験者及び事業者等（地球温暖化対策地域協議会のメンバー）と市による実行委員会が講演や環境保全活動を紹介するフェスティバルを開催した。	平成20年度	6月29日実施 来場者数170人	千葉市地球温暖化対策地域協議会	負担金支出 参加者募集	負担金支出 実行委員会事務局	400	環境局 環境保全課
20	エコメッセちば	環境保全活動を促進するため、市民団体、事業者、関係行政機関と市による実行委員会が、環境活動の見本市を開催した。	平成8年度	9月17日実施 出展数120団体 来場者数12,000人	エコメッセちば実行委員会 (市民活動団体・企業・学校等)	実行委員会運営 参加者募集	負担金 イベントへの出展	100	環境局 環境保全課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
21	港まつり	市民が千葉港の現状や海事に関する理解を深め、千葉港の利用促進を図ることを目的に、千葉商工会議所、(株)千葉日报社、港湾関係団体等と市による実行委員会が、千葉港見学会などのイベントを開催した。	昭和28年度	7月26～29日に実施。千葉港内見学会712人、ポートタワー無料招待36人	千葉港振興協会、千葉商工会議所、(株)千葉日报社、その他港湾関係団体等	P R、企画、調整、実施	P R	352	経済農政局 集客観光課
22	千葉市民花火大会	市民に夏の風物詩を提供するとともに、経済の活性化を図ることを目的に、千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、地元企業や関係団体及び市による実行委員会が、市民花火大会を開催した。	昭和53年度	千葉ポートパークから幕張海浜公園に会場変更をし、8月4日に実施、観客30万人	千葉商工会議所、(公社)千葉市観光協会、(株)幕張メッセ、幕張新都心ホテル協議会、(株)ベイエフエム	実行委員会を組織し、企画、調整、実施	実行委員会を組織し、企画、調整。実施	16,000	経済農政局 集客観光課
23	ちばZOOフェスタ	動物公園の使命である研究・教育をはじめとした学芸機能及び身近な市民のレクリエーションの場並びに集客観光施設としての機能向上を図り、併せて市民の施設への関心と園運営への参加と協働の機運を高めるとともに、地域の振興と活性化に寄与するために各種イベントを実施し、世代を超えた地域の絆を深め、秋の風物詩として新たな動物文化の振興と醸成を推進した。	平成22年度	実行委員会(市・園内関係業者3社・外部2団体)を組織し、11月10、11日に実施 参加団体59団体	(株)千葉マリスタジアム (株)動物公園協力会 サハヤライド(株) (公社)千葉市観光協会 食楽ICHIBA	イベント準備・運営	イベントの企画・広報	1,988	都市局 動物公園管理課

## (3) 事業協力

計画 番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
1	避難所運営体制の整備	災害時に迅速かつ円滑に避難所の設置運営を行うため、開設・運営について地元自治会等や避難所の施設管理者と協議しながら避難所運営委員会が設置できるよう地域へ働きかけた。	平成23年度	随時 (自治会との日程調整の上、説明会等を実施) 25年3月末:42箇所設立	市内の町内自治会及び、マンションの管理組合、各施設管理者、民生委員、社会福祉協議会等	各避難所担当自治会による避難所における役割の分担。委員会の規約・マニュアル作成。避難所運営訓練の実施。	趣旨及び設立手順の説明。規約案や運営マニュアル案の作成・配布。直近要員の派遣。	0	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
2	平和啓発事業	戦争の悲惨さや平和の大切さを知ってもらうために、平和の折り鶴の作成、戦跡めぐりウォーキング等を市民やボランティア団体の協力を得て実施した。	平成14年度	①戦跡めぐりウォーキング(年1回)参加者22人 ②平和の折り鶴送呈(8万羽集まり、ボランティア延べ36人が作業)	特になし	①講師 ②折り鶴作成、ボランティアによる千羽鶴に束ねる作業	①広報・募集・運営 ②広報・募集・送呈	①14 ②13	市民局 男女共同参画課
3	市民の日関連事業	「市民の日」の定着及び市民の郷土を愛する心を育み、市民意識の高揚を図るため、市民団体等の協力を得て、10月18日の「市民の日」を中心に様々な行事を実施した。	平成10年度	59団体による66行事	特定非常利活動法人まちづくり千葉	行事の企画・実施、ホームページ・リーフレットの作成等	企業や団体・市関係施設への協力依頼、各種広報等	325	市民局 市民自治推進課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
4	千葉市を美しくする運動推進事業	「千葉の親子三代夏祭り」を始めとする市民意識及び連帯意識の高揚を目的として実施する諸事業を、「千葉市を美しくする会」等と市が協力して行った。	昭和38年度	花苗の配付、園芸講習会開催、駅前清掃、新春市民凧あげ大会、健康ウォーク、広報誌発行、HP更新、祭り開催等	千葉市を美しくする会	会議への出席、事業の実施等	補助金交付、事務局業務	674	市民局 市民自治推進課
5	地域防犯ネットワーク推進	安全で安心なまちづくりを進めるため、市民、事業者及び警察と連携し、地域を見守り犯罪を抑止するネットワーク作りを進めるとともに、防犯意識の向上を図るため、防犯啓発キャンペーンを実施した。	平成18年度	①覚書締結事業者3団体（計52団体）②防犯ステッカーの配付（事業者向け 1,011枚、市民向け 555枚）③キャンペーンの実施：3回	市民、事業者	防犯活動	防犯活動の啓発	0	市民局 市民サービス課
6	災害時要援護者支援体制の構築	災害発生時における高齢者や障害者等災害時要援護者の安全を確保するため、町内自治会等が要援護者の安否確認や必要な情報提供、避難支援を行う「災害時地域支えあい事業」を全市的に推進した。	平成22年度	平成23年度は新たに19自治会平成24年度は4自治会が、災害時の支援体制構築に取り組み、平成22年度モデル事業と合わせて70自治会が取り組んでいる。	町内自治会 自主防災組織等	地域の災害時要援護者を把握し、地域住民の方々が協力して、安否確認・避難支援を行えるような支援体制づくり。	災害時要援護者を地域で支援する必要性や方法、先進的な取り組み事例のどの周知・説明を行った。	0	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
7	ごみゼロク リナーデー	街を美しくし、ごみ問題について市民に考えてもらうことを目的に、市民と協力して道路等に捨てられたごみ等を収集した。 区開催：市民が各区役所の設定したコースのごみを収集。 地域開催：地元町内自治会等がコースを決めて散乱ごみを収集。	昭和56年度	区開催：5月27日 地域開催：5月27日～6月30日 参加者延べ35,416人	周辺の町内自治会、ボランティア団体	清掃	ごみ袋の支給、回収	204	各区役所 地域振興課
8	中央区区民ふ れあい事業	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、区民と協力して各種事業（ふるさとまつり、ガーデニングボランティア、区民活動支援等）を実施した。	平成5年度	①ガーデニングボランティア 通年実施 団体数2団体 ②中央区ふるさとまつり 10月21日実施 来場者数 約118,000人 ③みんなで創る中央区 づくり活動支援事業 補助事業数11事業	①千葉YMCA、ガーデニアクラブ ②中央区ふるさとまつり実行委員会 ③松波お助けマンクラブ他 10団体	①区役所前のプランター管理 ②事業の実施 ③事業の実施	①水とプランターの提供 ②補助金の交付、実行委員会の事務局 ③補助金の交付	①18 ②3,230 ③1,665	中央区役所 地域振興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
9	花見川区区民ふれあい事業	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、区民と協力して各種事業（区民まつり、地域主体型防災訓練、区民活動支援等）を実施した。	平成5年度	①花見川区区民まつり 10月28日実施 来場者数 約46,000人 ②地主体型防災訓練 9月1日実施 参加者数 256人 ③区民活動支援 9団体	①花見川区区民まつり実行委員会 ②花園小学校及び周辺の町内自治会、防災会 ③ボランティア団体、市民活動団体等	①区民まつりを主催 ②防災訓練の企画、避難所の運営など ③地域の活性化や地域の課題解決等	①事務局、補助金の交付 ②会場の設営、その他地域住民のバックアップ ③補助金の交付	①3,150 ②31 ③1,218	花見川区役所 地域振興課
10	ガーデニングボランティア	区民意識を醸成するとともに、区民に身近な区役所にするため、ボランティア団体の協力を得て庁舎周辺を花のプランターで飾った。	平成23年度	随時 1団体	周辺のボランティア団体	プランターの管理	プランターの提供	0	稲毛区役所 地域振興課
11	稲毛区区民ふれあい事業	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、区民と協力して各種事業（区民まつり、セーフティマップ推進、区民活動支援）を実施した。	平成5年度	①区民まつり 10月21日実施 来場者数 約53,000人 ②セーフティマップ ・作成講習会年2回 参加者数 延べ148名 ・マップの作成、更新 181団体 ③区民活動支援 補助団体：6団体	①稲毛区区民まつり実行委員会 ②セーフティマップ 町内自治会、自主防災会 ③区民活動支援 市民団体	①まつりの企画・当日の運営 ②町内の防災・防犯情報の収集。区より配付されたマップの活用。 ③地域の活性化や地域の課題解決など	①事務局、補助金の交付 ②電子化した地図に情報を入力し、プリントして自治会等に配付。 ③補助金の交付	①3,230 ②228 ③760	稲毛区役所 地域振興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
12	若葉区区民ふれあい事業	区民意識の醸成や区民主体のまちづくりによる地域の活性化を推進するため、区民と協働して各種事業（まちづくりに対する意識向上事業、若葉区の魅力伝承、区民まつり、花のあふれるまちづくり、花づくり教室、地域福祉活動支援等）を実施した。	①平成23年度 ②平成23年度 ③平成5年度 ④平成14年度 ⑤平成18年度 ⑥平成24年度	①区民まつり 11月4日実施、来場者数 約59,000人、従事者数 1,604人 ②花のあふれるまちづくり ③花づくり教室 年2回開催、48人参加 ④まちづくりに対する意識向上 ⑤若葉区の魅力伝承 (1)「魅力提供サポーター」 サポーター登録者数8名 (2)「中学生がつくるページ」 対象生徒延べ人数 累計45人、延べウェブサイト数39サイト (3)「魅力再発見ウォーキング」 御成街道コース：10月13日実施、応募者数41人、当日参加者数25人 ⑥「若葉区地域福祉活動支援」事業	①若葉区町内自治会連絡協議会、青少年育成委員会、若葉区体育指導委員連絡会、日本赤十字奉仕団等 ②三樹園緑化 ③和泉農園 ④若葉区内各町内自治会、社会福祉協議会等 ⑤(株)フューチャーリンクネットワーク、市立大宮中学校、市立貝塚中学校、千葉市観光協会、千葉シティガイド	①若葉区民まつりの実施、運営 ②花の苗の種類等の選定、配布、技術指導 ③講座の内容等の決定、講座等開催 ④高齢者等の支えあい活動実施、運営 ⑤ウェブサイトの運営管理、サポーターへのウェブサイト作成支援、情報モラル講習の実施 総合的学習授業、課外授業実施 ウォーキングコース策定、ウォーキングガイド・案内	①若葉区民まつりに関する事務、事前準備、実施運営の補助 ②各団体と三樹園緑化間の連絡等の事務 ③市政だよりへの記事掲載や場所の確保等、講座開催の補助 ④高齢者等の支えあい活動についての情報提供・支援 ⑤地域ポータルサイト運営業者、魅力サポーター、中学校、千葉市観光協会や、他関係機関と協議し、若葉区の魅力伝承のためテーマ、実施方法についての企画、調整。	①3230 ②200 ③196 ④1664 ⑤35 ⑥480	若葉区役所 地域振興課  高齢障害支援課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
13	緑区区民ふれ あい事業	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、区民と協力して各種事業（ふるさとまつり、チューリップまつり補助、区民活動支援、こども防災体験）を実施した。	平成5年度	①ふるさとまつり 11月4日実施 来場者数 約50,000人 ②チューリップまつり 4月15日実施 来場者数 約5,000人 ③区民活動支援 補助団体12団体 ④こども防災体験 年2回 7月21日・28日 実施、参加者数 103人	①緑区ふるさとまつり実行委員会 ②ふれあい広場「野馬の里」委員会 ③ボランティア団体、市民活動団体等 ④千葉市SLネットワーク	①まつりの企画、立案、実施 ②まつりの企画、立案、実施、チューリップの管理 ③地域の課題解決、地域の活性化 ④技術指導（防災グッズの作成等）	①補助金の交付、実行委員会の事務局 ②まつり実施に伴う運営費等の補助 ③補助金の交付 ④企画・実施	5,105	緑区役所 地域振興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
14	美浜区区民ふれあい事業	区民意識の醸成や地域の活性化を推進するため、区民と協力して各種事業（区民フェスティバル、花と緑のまちづくり推進、安全会議、区民活動支援、子ども防災体験、人財バンク、だれでもどこでもアーティスト、魅力発見ウォーキング）を実施した。	平成5年度	①区民フェスティバル 10月7日実施 来場者数 約38,000人 ②花と緑のまちづくり 推進 通年実施 ③安全会議 年3回（9、11、3月） 実施、参加人数 24人 ④区民活動支援 通年、支援団体13団体 ⑤子ども防災体験 年1回 8月実施、参加 人数 84人 ⑥人財バンク 通年、登録者数30人 ⑦だれでもどこでも アーティスト 年3回（10、11、2月） 実施 ⑧魅力発見ウォーキン グ 年2回（9、1月）実 施、参加者延べ 308人	町内自治会、 ボランティア 団体等	①実行委員と して企画、立 案、実施 ②花苗の植 栽、水やり ③情報・意見 交換 ④地域の課題 解決、地域の 活性化 ⑤親子の共 助、防災の自 助 ⑥自分の知識 や特技を生か した地域貢献 ⑦音楽演奏 ⑧区内の魅力 発掘と魅力の PR	①実行委員会 事務局とし て、企画、立 案、実施 ②ローズアー チ等の維持管 理 ③情報・意見 交換 ④各種団体の 支援 ⑤親子ででき る防災教室開 催（起震車、 煙ハウス体 験、非常食体 験等） ⑥人材情報の 管理、人材と 地域ニーズと のコーディネ ット ⑦コンサートの開催 ⑧ウォーキン グイベントの 開催	5,681	美浜区役所 地域振興課
16	応急手当インストラクター	応急手当の普及啓発を図るため、救命講習会の指導資格を持つ応急手当普及員と協力して、市民を対象とした救命講習会を開催した。	平成23年度	年9回開催 延べ27人参加	応急手当イン ストラクター	応急手当の普 及	救命講習会	0	消防局 救急課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
17	動物の譲渡事業	ボランティアや非営利団体を譲渡協力者として登録し、千葉市動物保護指導センターに収容された犬やねこの譲渡事業を推進した。	平成20年度	犬172頭 猫439匹	譲渡事業協力者	希望者への譲渡	譲渡候補動物の管理	0	保健福祉局 動物保護指導センター
18	ブックスタート事業	親子のきずなを深めるために4か月児健康診査にあわせ乳児と保護者を対象に実施する絵本の読み聞かせ等を、ブックスタート養成講座を修了したボランティア等が行った。	平成23年度	4か月児健康診査 年間 160回 延べ 7,762人	えほんボランティア 図書館育成お話ボランティア	絵本の読み聞かせと絵本の配布	絵本の準備、ボランティアの配置、研修会の開催	4,353	保健福祉局 健康支援課
19	食品衛生推進員制度	市民の食生活の安全確保に寄与するため、社会的信望があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と識見のある者から市長が委嘱した食品衛生推進員が、食品営業施設への巡回や助言等を行った。	平成17年度	延べ巡回施設 1,933施設	食品衛生推進員	食品営業施設への巡回、助言指導等保健所が行う事業への協力	食品営業施設への監視指導	1,445	保健福祉局 生活衛生課
20	脳健康教室学習サポーター	認知症の予防を図るために65歳以上の市内在住者を対象に実施する脳健康教室において、公募による市民ボランティアが学習サポーターとして学習者の支援を行った。	平成21年度	9～2月実施 6会場各20回 参加サポーター延べ 1,074人	公募市民	学習者の支援	事業の実施	8,168	保健福祉局 高齢福祉課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
21	介護相談員派遣事業	介護サービスの利用者及びその家族の疑問、不満、不安の解消を図るとともに、サービス事業所における介護サービスの質的向上を図るため、公募市民及び関係団体からの推薦による介護相談員が介護サービス事業所を訪問し、利用者等と話し合い、施設と利用者の橋渡しを行った。	平成13年度	各事業所1月に1回実施 延べ681回	公募市民、自治会連絡協議会等からの推薦者計20人	事業所訪問、訪問記録の市への提出	派遣事業所の選定、相談員の活動調整	7,367	保健福祉局 介護保険課
追加	<b>がん集団検診時の子どもの見守り</b>	子ども連れの女性ががん検診を受診しやすい環境を整備するため、子宮がん・乳がん（30・40歳代）の集団検診時（千葉市保健所会場のみ）に、子どもを一時的に預かる子どもの見守りをボランティアの協力により実施した。	平成24年度	年11回（6～2月）実施 対象となった子どもの数延べ97人	千葉市ボランティアセンターにボランティア登録をしたボランティア	母親が検診を受けている間の子どもの見守り	がん検診の実施	0	保健福祉局 健康支援課
追加	<b>食育のつどい</b>	多くの市民が食育に関心を持てるよう、千葉市健康づくり推進協議会食育推進部会の協力により食育イベントを開催した。	平成24年度	6月30日にイオンタウンおゆみ野にて実施。 延参加者数3,175人	千葉市健康づくり推進協議会食育推進部会委員の所属団体等	会場提供、企画、運営、広報の協力	企画・運営 関係団体との連携	103	保健福祉局 健康支援課
22	青葉病院ボランティア事業	来院者の負担軽減を目的として、市民ボランティアが患者等の案内、誘導、歩行困難者への補助を行った。	平成19年度	週3日（週1日／人、3人参加）	個人	患者案内	休憩室、各種情報の提供、エプロン支給	0	病院局 青葉病院事務局

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
23	学校・家庭・地域連携まちづくり推進事業	子どもの地域に対する愛情を育むため、各中学校区の学校関係者、保護者代表、地区内教育関係者、児童生徒代表がまちづくり推進会議を編成し、植栽活動や地域美化活動等特色ある地域活動を行った。	平成5年度	児童・生徒 86,720人、保護者 6,444人、地域関係者 5,228人	保護者、青少年育成委員会、周辺の町内自治会等	企画運営	学校との連絡調整、広報	938	教育委員会指導課
24	長柄げんきキャンプ	特別支援学級と特別支援学校の児童生徒の生きる力や社会性・自主性を育むことなどを目的に実施する宿泊体験行事において、ボランティアが体験活動の補助、身辺自立のための支援を行った。	平成17年度	特別支援学校2校 小学校66校 中学校26校 合計94校 参加人数864名	教職希望の大学生等	児童・生徒の指導補助	ボランティアの募集 報償費、施設使用料、食費の非払い	3,596	教育委員会指導課
25	中学校運動部活動指導者派遣事業	教員数の減少、高齢化、運動部活動の多種目化、技術の専門性への対応を目的として、専門的な技術を持った市民を部活動の指導者として中学校に派遣した。	平成4年度	34校に60人を派遣した	市民	部を担当する教員とともに生徒の実技指導及び助言を行った	指導者のスポーツ安全保険への加入手続等を行った	2,511	教育委員会保健体育課
26	小学校プール管理補助員派遣事業	児童の水泳指導を安全かつ衛生的な環境の下で行うため、小学校の水泳指導期間中に、地域住民が管理補助員となりプール管理業務の補助等を行った。	昭和59年度	34校に34人を派遣した	地域住民	水質管理、プールサイドの清掃等を教員とともにを行った	管理補助員のスポーツ安全保険への加入手続き等を行った。	562	教育委員会保健体育課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
27	適応指導教室 管理運営	適応指導教室に通級する子どもたちの不安や悩みを解消し、学校生活への復帰を手助けするため、教員志望の大学生等が、学習支援やスポーツ援助などを行った。	平成15年度	・適応指導教室、通年、通級者116名 ・ジョイントキャンプ、年2回、参加者述べ93名	教員志望又は心理学を専攻する千葉大学等の大学生や卒業生	学習支援及びスポーツ支援・援助	学習及びスポーツ支援・補助を行う。ボランティアの指導監督及び報償費の支出を行う。	349	教育委員会 教育センター
28	教育センター 教育相談	グループ活動に参加している子どもたちの不安や悩みを解消し、学校生活への復帰を手助けするため、教員志望の大学生等が、学習支援やスポーツ援助などを行った。	平成15年度	・グループ活動、通年、通級者42名 ・家庭訪問相談員、通年、派遣数78件	教員志望又は心理学を専攻する千葉大学等の大学生や卒業生	学習支援及びスポーツ支援・援助	学習及びスポーツ支援・補助を行う。ボランティアの指導監督及び報償費の支出を行う。	56	教育委員会 教育センター
29	障害のある子どもの学校生活サポート	市立の小・中学校の通常の学級に在籍する肢体不自由児や難聴児等の学校生活を支援するため、大学生等のボランティアが必要な介助や援助を行った。	平成18年度	ボランティア人数25名 派遣回数530回	大学生 社会人	肢体不自由児や難聴児への移動補助・水泳指導補助・トイレ介助・着替え補助・集会活動等での難聴補助・学習等での情報保障 など	派遣	286	教育委員会 養護教育センター

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
30	長柄ハッピー キャンプ	養護教育センターのグループ活動に参加する児童や通級指導教室に通級する児童を対象に、社会性を高めることを目的に実施する集団宿泊学習において、大学生等のボランティアが集団活動の支援や体調管理の補助を行った。	平成17年度	年1回（10月）実施 2泊3日 参加者35人	大学生 社会人	宿泊体験学習 の補助	宿泊体験学習 の企画・運営	215	教育委員会 養護教育セ ンター
31	放課後子ども 教室推進事業	放課後の児童の安全・安心な居場所づくりのため、小学校の校庭や体育館、余裕教室等を活用したスポーツ・文化活動や学習機会の提供等を、地域住民等の協力により行った。	平成19年度	市立全小学校116校で 実施 延実施日数2,574日 延参加児童数103,419 人 延協力者数26,523人	各小学校ごと に地域の方々 や保護者等の ボランティア により組織さ れる「放課後 子ども教室実 行委員会」	児童に対し て、スポー ツ・文化活動 や学習の機会 を提供する事 業を行う。	運営費の支払 いやコーディネ ーター等の 研修会を実施 する。	10,465	教育委員会 生涯学習振 興課
32	公民館主催事 業への協力	市民の学習ニーズを反映させるとともに、市民の学習成果の活用場とするため、公民館が主催する各種事業の企画、運営を、ボランティア団体等の協力により実施した。	昭和28年度	事業数 825事業 延べ受講者数 48,363人	公民館利用団 体、 地域住民等	公民館主催事 業の企画・運 営等に協力し た。	公民館主催事 業の企画・運 営及び必要経 費の支払いを 行った。	6,291	教育委員会 各公民館
33	加曾利貝塚博 物館運営事業	来館者の理解を深めるため、解説ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアが、施設及び展示の解説、体験学習の指導等を行った。また、各種企画展等をボランティアと市が協力して実施した。	平成15年度	博物館の展示解説と貝塚の案内、火起こしなどの体験学習の指導（通年）縄文体験壁新聞の展示（4月～5月）夏休み加曾利貝塚縄文ひろば（7～8月）、縄文ムラまつり（11月10・11日）	加曾利S・ M・Sガイド 隊	企画・準備・ 調整などのい 運営全般を 行った。	工作機械等の 貸与、事業の 広報活動、事 業準備	40	教育委員会 加曾利貝塚 博物館

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
34	郷土博物館展示解説ボランティア	来館者の理解を深めるため、展示解説ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアが、博物館の展示解説を行った。	平成15年度	通年 1,416回	展示解説ボランティア	展示解説	展示シート等の用意	0	教育委員会 郷土博物館
35	市史編さん事業	博物館収蔵の史料の整理を進めるため、市史協力員として登録された市民が、市史編さん業務のうち史料の基礎整理や新聞記事データベース入力等の補助的作業を行った。	平成19年度	通年 185回	市史協力員	史料整理	目録用紙整理封筒等の用意	0	教育委員会 郷土博物館
36	ボランティアによる講座の開催	青少年の健全な育成を目的に、大学生が前年のインターンシップ時に企画した在学青少年対象の各種講座を、ボランティアとして自主的に開催した。	平成20年度	年1回(9月)実施 参加者延べ30人	平成23年度インターンシップ大学生	小学生と共に調理実習	料理室の貸与、調理実習の監督	0	教育委員会 南部青少年センター
37	子ども読書まつり	子どもが読書に関心を持つことを目的に各図書館が行う子ども読書まつり関連イベントを、ボランティア団体等の協力により実施した。	平成16年度	10月13日打瀬分館 10月20日中央図書館 10月27日みやこ・花見川・稲毛・若葉・緑図書館 10月28日花見川団地分館 参加者数9,954人	としょかんふれんず千葉市、千葉市文庫連絡協議会、地域おはなしボランティア	イベント実施(古本市、パネル展示・わらべうた・絵本の読み聞かせ・素話等を行う)、イベント補助	事業開催	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
38	地域おはなしボランティア活動	子どもが読書に関心を持つことを目的として、地域おはなしボランティア養成講座を修了した登録ボランティアが、市内各機関等からの要請に基づき、子どもたちへの読み聞かせなどを行う各種の「おはなし会」を実施した。	平成17年度	通年 活動場所54か所 活動回数218回 活動人数583人	地域おはなしボランティア	わらべうた・絵本の読み聞かせ・素話等を行う	活動場所・日程の調整 スキルアップ 研修の実施	0	教育委員会 中央図書館 情報資料課
39	環境教育等推進事業	地域における環境教育を推進するため、公民館等が行う環境関連の講座、勉強会、自然観察会等に、環境活動団体の協力を得て講師を派遣した。	平成17年度	公民館で6回の環境学習講座を実施した。	環境保全活動団体等	講座講師	講座実施の連絡調整 講師謝礼の支払	64	環境局 環境保全課
40	地球温暖化対策地域協議会事業	千葉県地球温暖化対策実行計画等の温暖化対策を効果的に推進するため、公募市民、市民団体、各種事業者等と市による地球温暖化対策地域協議会が、平成23年3月に策定したアクションプランに基づき、市民、事業者向けの啓発事業等を実施した。	平成16年度	協議会事業としてフェスティバル（6月）やセミナー（12月）等を実施し啓発活動を行った。	地球温暖化対策地域協議会（市民・団体・事業者）	各種事業への協力	負担金協議会事務局	1,000	環境局 環境保全課
41	地球温暖化防止アドバイザー	地域における地球温暖化の防止に関する意識の高揚及び地球環境保全活動の推進のため、町内自治会、学校等が行う地球温暖化に関わる学習会などに対し、千葉県地球温暖化防止活動推進員をアドバイザーとして派遣した。	平成15年度	アドバイザー登録者数9人だったが派遣要望はなかった。	千葉県地球温暖化防止活動推進員	研修会等での講演等	研修会等の募集・講師派遣調整	0	環境局 環境保全課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
42	坂月川ビオ トープの管 理・運営	市民が身近な水辺に親しみ、自然とふれあうことのできる場として整備したビオトープ施設の維持管理、動植物調査、啓発活動などを、坂月川流域の環境保全活動団体が主体となり、市民とともにいった。	平成16年度	通年84回	坂月川愛好会	・除草等施設の維持管理活動 ・動植物調査及び保全活動 ・環境学習の支援等啓発活動	草刈、池掘削、散策路整備、木道補修、土搬入、掲示版補修	746	環境局 環境保全課
43	大草谷津田いきものの里推進事業	市民が身近に自然とふれあい、自然について学ぶ場を提供するため整備した「大草谷津田いきものの里」の田んぼづくり、森づくり活動、生物環境調査のボランティア活動を、市民団体、学校関係者及び専門家の連携で行い、市も作業や調査に加わった。	平成18年度	田・森づくり29回 生物環境調査24回 ホタル調査3回、カエル調査5回	田・森くらぶ (田・森づくり部会) 大草調査隊 (生物環境部会)	・田んぼづくり、森づくり ・生物環境調査	現場調整、関係機関調整、土地賃貸借契約者との調整	113	環境局 環境保全課
44	河川浄化活動の推進	豊かで潤いのある水辺環境を構築するため、坂月川、都川、花見川及び鹿島川の4河川を対象に、公募による河川浄化推進員が主体となり、生活排水対策に係る啓発活動や河川の水質浄化活動を行った。	平成12年度	毎月1.2回(浄化推進員活動人数延べ240人)	浄化推進員13名(坂月川愛好会、花見川の環境を守る会、NPO法人都川の環境を考える会など)	水質測定、清掃活動、啓発活動等	水質検査消耗品の支給、関係機関との連絡調整	240	環境局 環境保全課
46	廃棄物適正化推進員	廃棄物の適正処理及び再利用等の普及、啓発を目的として、町内自治会等から推薦された廃棄物適正化推進員が、ごみの適正処理やごみの再利用の普及活動を行った。	平成5年度	研修会 年1回10月実施 参加者 600名	町内自治会	廃棄物の適正処理再利用の普及・啓発清掃活動におけるリーダー 地域における環境美化の推進	研修会の実施 ごみの減量・再資源化に関する情報提供	14,269	環境局 収集業務課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
47	廃棄物等不適 正処理監視委 員	廃棄物等の不適正処理の未然防止、災害防止及び生活環境保全を図ることを目的に、町内自治会等から推薦された廃棄物等不適正処理監視委員が定期的なパトロールを行った。	平成2年度	報告実績22件	町内自治会等	不法投棄等の 発見・通報等	現場の確認、 行為者の特 定・指導等	288	環境局 産業廃棄物 指導課
48	コミュニティ ビジネス支援 事業	コミュニティビジネスによる創業を目指す者に対して、市コミュニティビジネス推進協議会のネットワークを活用した相談を受け付けた。	平成16年度	随時受付	商工会議所、 産業振興財 団、NPO法 人等	事業支援、創 業支援	普及啓発	0	経済農政局 産業支援課
49	<b>科学都市戦略 の推進</b>	科学・技術を身近に感じることが できる環境を整備するため、 企業や大学、NPOや任意団体 などとの連携を推進し、科学 フェスタを中心に科学関連事業 を実施した。	平成23年度	・科学フェスタイベント開 催（10月6～7日） 来場者数11,205人 ・サテライトイベント開催（年 間） ・科学アドバイザー、科 学都市戦略専門委員か ら市民向けメッセージ発表	企業、大学、 NPO、市民 団体	科学フェスタへの ブース出展、 実行委員会へ の参加	事業開催	2,640	経済農政局 経済企画課 教育委員会 生涯学習振 興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
51	里山の保全推進事業・市有林整備事業	市民に身近な自然である市指定の里山地区及び市有林を保全するため、下草刈り、間伐等の保全管理を、森林ボランティア団体、NPO法人等と市で行い、保全管理活動に対し、報奨金を交付した。 また、平成24年度から、企業・NPO法人・市の三者協定による、新たな里山活動を実施した。	平成14年度	ほぼ4回/月 参加者延べ2,174人	①NPO法人ちば森づくりの会 ②千葉市里山ボランティアの会 ③(株)パ ラッツオ東京 プラザ・NPO法 人樹木環境 ネットワーク 協会	下刈りなど	報奨金の交付 (③以外)	2,831	経済農政局 農業経営支 援課
52	いずみグリーンビレッジ協力員	いずみ地域内の自然景観や歴史・文化等の資源を保全・活用し、地域の活性化を図るため、自然観察会や歴史探索ウォーキング等のイベントを公募等によるいずみグリーンビレッジ協力員と協力して実施した。	平成17年度	・11月21日自然観察会 ・9月26日歴史探索ウォーキング ・10月2日更科小学校ワークショップ ・7月24,30日、9月10日、10月20日更科中学校総合的学習 ・2月26日料理講習会 参加者延べ122人	いずみグリーンビレッジ協力員	事業活動への協力、事業に関する意見交換や提案等	協力員への協力依頼、事業の企画運営	154	経済農政局 農業経営支 援課
53	富田町コスモス育成	遊休農地の有効活用、都市部と農村部の交流及び地域の活性化を図るため、富田町におけるコスモスの育成を、地域住民やボランティアが主体となり、市と協力して実施した。	平成14年度	育成期間5～10月 10月6～8日に「コスモスまつり」を実施。(農産物の直売、収穫体験) ボランティア参加者延べ262名	コスモスまつり実行委員会	コスモスの育成、開花期のイベント運営等	ボランティアの募集、広報活動、補助金の交付等	90	経済農政局 農業経営支 援課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
54	屋外広告物適 正化推進員	屋外広告物の適正化を推進するため、講習会を修了して違反広告物の簡易除去権限を委任された市民が、日常的に除去活動を行った。	平成15年度	適正化推進員講習会を3回開催 24年度修了者数46名	市内在住又は 在勤の成年者 で、講習会を 修了し推進員 の資格を得た 者（任期は身 分証交付から2 年間）	違反広告物の 簡易除却及び 除却広告物の 一時保管	推進員の除却 した広告物の 回収及び処分	8	都市局 都市計画課
55	花のあふれる まちづくり事 業	花のあふれるまちづくりを推進するため、市民団体等と協力して、露地やプランター、街路樹柵で花壇づくりを行った。	平成15年度	年2回 5月、11月実施 助成団体数449団体	各種市民団体	草花の植付け 及び種子の播 種、維持管理 (除草・灌 水)	草花・種子の 支給 園芸講習会等 の開催	8,841	都市局 緑政課
56	河川敷等での 花の種まきと 苗の植栽	河川敷や街路の美化を目的に、花苗等を植栽する事業を周辺の町内自治会、小学校、ボランティア団体等の協力により実施した。	昭和62年度	・河川敷 年1回 10月～11月実施 ・街路 年2回 6月、10月実施 参加者 延べ998人	周辺の町内自 治会、 小中学校、ボ ランティア団 体等	・河川敷→種 子（ハナナ） の播種 ・街路→花苗 (ニチニチソ ウ、ノース ポール)の植 付け	・草刈、種子 の支給 ・花苗の支 給、維持管 理（除草 等）	1,295	都市局 緑政課
57	園生の森公園 管理	公園の緑を守り育てるため、樹木の間伐、野草保護の看板づくり、間伐材による階段づくり、野草の盗掘防止等のパトロールなどを、ボランティア団体の協力により実施した。	平成18年度	・毎月1回以上の パトロール ・HPの更新 ・観察会の実施	園生の森を育 てる会	・園生の森公 園の 広報、イベ ント 及び自然保 護パ トロール	・自然環境に 配慮 した草刈作 業範 囲の調整、 実施	169	都市局 中央・稲毛 公園緑地事 務所

計画 番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
58	市民の森清掃	自然環境の保全を図るとともに、市民に自然に触れあういいの場を提供するため、市が指定した市民の森の清掃等を町内自治会、老人会、ボーイスカウト等が行った。	昭和62年度	月2回実施	市民の森管理団体	清掃、パトロールなど	ゴミ袋の支給、回収、清掃用具の貸与、報償金支払い	3,371	都市局 緑政課
59	公園清掃	地域の公園の環境維持及び公園に対する愛護精神の醸成を図るため、公園の清掃や除草を始めとした維持管理を町内自治会、子ども会等の団体が行った。	昭和46年度	月2回以上実施	町内自治会、子ども会等	清掃、除草等	報奨金の交付（謝礼金及び清掃用具代）、ごみ袋の支給、清掃後のごみ袋回収	21,178	都市局 各公園緑地事務所
60	千葉公園市民協働による公園管理	千葉公園内の花壇づくり団体（千葉公園花の輪）と千葉公園ボランティアとにより、園内の花壇の拡充や清掃・低木刈込等の管理を行った。	平成17年度	・花壇の管理（6か所） ・園内清掃 ・低木刈込	・花の輪 ・千葉公園ボランティア	・花壇の維持管理（月2回） ・園内清掃及び低木刈込等の管理（週1回）	・花の種、堆肥、培養土の支給	71	都市局 中央・稲毛公園緑地事務所
61	花島公園市民花壇管理	四季を通して花を楽しむことができるよう、花島公園内の市民花壇の花苗の育成、維持管理をボランティア団体と協力して行った。	平成19年度	月1～2回	花島はなの会	種まき、花苗の育成・植付け、除草、水遣り、肥料づくりなど	花壇材料の提供、ホームページ等での情報発信	0	都市局 花見川公園緑地事務所

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について			市事業費 (千円)	所管課
					団体名など	役割分担			
						協働相手側	市側		
62	泉自然公園市民の手作りによる野草園整備	泉自然公園の来園者が野草に親しめるよう、野草園の整備や清掃等の維持管理をボランティア団体の協力により実施した。	平成12年度	月2回程度の実施	千葉の自然に親しむ会	清掃、除草	用具の貸与	0	都市局 若葉公園緑地事務所
63	地域住民による公園樹木管理	地域の公園の環境維持及び公園に対する愛着心の醸成を図るため、樹木の寄植えや生垣の刈込等の維持管理を町内自治会等と協力して行った。	平成22年度	年1回の実施 15公園	町内自治会 4団体	寄植え、生垣の刈込等の作業	刈込機器の貸与 刈込枝の回収	0	都市局 若葉公園緑地事務所
64	昭和の森市民協働花壇づくり	四季を通して花を楽しむことができるよう、昭和の森園内の花壇の整備や花苗の植え込み、育成をボランティア団体の協力により実施した。	平成22年度	昭和の森内花壇の整備、花苗の植込及び育成	昭和の森「花うさぎの会」	花壇計画及び管理作業の協力、資材等の提供、広報・記録など	会議室の提供、資材等提供、作業の協力	0	都市局 緑公園緑地事務所
65	昭和の森自然観察会	自然保護に関する意識を高めるために、環境活動団体と協力し、昭和の森で自然観察会やホテル観賞会等を実施した。	平成3年度	年12回の自然観察会、ゲンジボタル観賞会の開催及び環境整備等	千葉県自然観察指導員協議会	自然観察会の企画・開催、管理作業の実施	自然観察会の開催及び管理作業の役務等の提供、広報	110	都市局 緑公園緑地事務所

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
66	泉谷公園ほたるの里づくり	ホテルとの触れ合いを通して自然への愛着を深めるため、ホテルに関するイベントや水辺環境学習会の開催、季刊誌の発行等をNPO法人と協力して行った。	平成22年度	イベント（ほたるの道しるべ）や子どもを対象とした水辺環境学習の開催、季刊誌の発行等	ほたるの里（仮称）	イベント（ほたるの道しるべ）や子供を対象とした水辺環境学習を開催、ホテルの生態や水辺環境に関する季刊誌の発行など	ほたるの里（仮称）の活動に対する資料、資材、役務の提供	0	都市局 緑公園緑地事務所
67	あすみが丘地区コミュニティガーデン整備	花とみどりのあふれる街づくりを推進するため、あすみが丘地区内の公園花壇の整備や維持管理を、地域住民で組織する団体と協力して行った。	平成22年度	あすみが丘地区の公園整備予定地内の花壇管理、ハンギングバスケット講習会等	あすみイースト・ガーデンクラブ	花壇計画及び管理作業の協力、資材等の提供、広報・記録など	公園内使用許可、会議室貸出、作業協力	0	都市局 緑公園緑地事務所
68	昭和の森ビオトープの会	千葉市の原風景である里山や谷津田が残された昭和の森の自然環境を守り続けるため、生態系ゾーンの一部を自然のビオトープとして保全・管理した。	平成23年度	毎月2回程度、昭和の森内ビオトープ（田んぼ）の管理作業を実施	千葉県自然観察指導員協議会	ビオトープ管理作業、人員募集、運営事務局、広報など	資機材・役務等の提供、広報、会議室貸出	0	都市局 緑公園緑地事務所
69	おゆみの道緑とせせらぎの会	おゆみの道の清掃・観察を行うことで、優れた緑と水辺の環境を維持向上させるために、団体と協力して行った。	平成24年度	おゆみの道及び水路における月1回以上の清掃活動、自然観察会、樹名板の設置など	おゆみの道緑とせせらぎの会	チラシ、ポスターの作成・配布、住民参加の企画調整、清掃作業の準備・実施、日常点検など	資料、資材及び会議室や清掃用具保管場の提供、広報活動にかかる連絡調整、ごみの回収・処理など	180	都市局 緑公園緑地事務所

計画 番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
70	地域住民による稲毛海浜公園の樹木管理	海浜公園の環境維持及び公園に対する愛着心の醸成を図るため、樹木の剪定や伐採等の維持管理を地域住民と協力して行った。	平成23年度	毎週木金曜日活動	まつかぜクラブ	園内樹木の剪定、清掃等	技術指導及び活動に係る道具の貸出	0	都市局 美浜公園緑地事務所
71	都川水の里公園整備事業	千葉県が整備している多目的遊水地を活用し、水辺に親しむ総合公園を整備するに当たり、田んぼづくりや野草の調査、種の採取等を地元小学校の児童、地域住民、市民団体の協力により実施した。	平成19年度	随時	地元小学校 地域住民 募集により集まった一般市民 市民団体	田んぼづくり 花園づくり 管理運営に関する意見交換・助言	田んぼづくり 花園づくり 会場の確保 広報 運営全般	396	都市局 公園建設課
72	<b>花島公園整備事業</b>	花島公園の中で未整備となっている緑園ゾーンを早期に利用できるようにするため、住宅団地に隣接して残された貴重な樹林地に、散策路等を手づくりする「緑園づくり」を、地域住民の協力により実施した。	平成23年度	毎月1回以上	地域住民 募集により集まった一般市民	緑園づくり	緑園づくり 広報 運営全般	878	都市局 公園建設課
73	<b>動物公園花壇管理</b>	園内の花壇管理の一部をボランティア団体に委ね、参加と協働による園運営を促進した。	平成24年度	動物公園内に5箇所の花壇を設置管理	花プラス	花苗の育成・調達 花壇への植え付け	花壇の場所の提供 地こしらえ	0	都市局 動物公園管理課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手について		市事業費 (千円)	所管課	
					団体名など	役割分担			
						協働相手側			市側
74	動物公園ボランティア活動支援	ボランティアによる園内のガイドや動物解説を行うとともに、ボランティアとの意見交換等を通じて園の運営等の充実を図るために、ボランティア活動養成講座等を実施し、参加と協働による園運営を促進した。	平成24年度	園内ガイドボランティア 9名 動物解説ボランティア 11名	千葉市動物公園ボランティア	利用者へ施設や動物の案内・解説を行うとともに、イベント時のスタッフとして活躍	講習会・懇談会を開催 イベント開催通知及び協力依頼	0	都市局 動物公園管理課・飼育課
75	花のあふれる道づくり事業	「花の都・ちば」の都市イメージの確立及び親しみのある道づくりを目指し、各区の主要な駅前広場に設置したプランターやベンチの花の管理及び定期的な花の植付け作業を地元商店会や町内自治会などの協力により実施した。	平成14年度	適時実施	緑町町内会他	散水や花の手入れ	プランターやベンチの提供、管理補助	10,186	建設局 維持管理課
76	こてはし台調整池の水辺づくり	調整池の多目的利用の一つとして、市民が親しめる水辺となるよう、調整池内の草刈、清掃などの維持管理を、地元町内自治会と協力して行った。	平成20年度	年2回実施 (6月、10月) 参加者延べ160人	こてはし台調整池水辺を守る会	清掃、除草	除草、運搬、処分	100	建設局 下水道維持課
77	せせらぎと心をいやす中溝花街道の実現	水路の暗渠化に伴う上部の有効利用として、市民が親しめる水辺となるよう、せせらぎ水路の清掃などの維持管理を、地元町内自治会と協力して行った。	平成20年度	年3回実施 (6月、10月、3月) 参加者延べ20人	鶴沢町自治会	池周囲の清掃	池の中の清掃	0	建設局 下水道維持課

## (4) 支援・補助

計画番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
1	町内自治会連絡協議会運営補助	地域社会における住民自治組織の振興及び育成を図るため、市内町内自治会に係る諸問題の協議などを行う千葉市町内自治会連絡協議会の運営に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：町内自治会連絡協議会運営補助金交付要綱	昭和33年度	1団体	千葉市町内自治会連絡協議会	10,355	市民局 市民自治推進課
2	地区コミュニティづくり懇談会運営補助事業	コミュニティづくり活動を促進するため、概ね中学校区を範囲として、地域で活動する諸団体などで組織する地区コミュニティづくり懇談会の運営に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地区コミュニティづくり懇談会運営補助金交付要綱	昭和50年代	26団体	地区コミュニティづくり懇談会	1,290	市民局 市民自治推進課 各区役所 地域振興課
3	防犯アドバイザー派遣	市民の自主的な防犯活動を支援するため、防犯に関して専門的な知識や経験を有する防犯アドバイザーを、市民団体等に派遣した。 根拠要綱等：防犯アドバイザー派遣実施要綱	平成18年度	12回派遣	市内在住・在勤・在学のおおむね15名以上の団体	120	市民局 市民サービス課
4	防犯パトロール隊支援物品配付事業	地域の防犯活動の一環として、防犯パトロールを実施している団体及びこれから実施しようとする団体に対し、活動に必要な物品を配付した。 根拠要綱等：防犯パトロール隊支援物品配付要綱	平成16年度	39団体 (内訳) 新規：14団体 2回目：19団体 青色回転灯配布：6団体	防犯パトロール隊	491	市民局 市民サービス課 各区役所 地域振興課
5	落書き消去支援	都市の美観を確保し、市民の快適な生活環境の向上に資するため、落書き消去活動を行う市民団体等に対し、塗料、はく離剤等を提供するほか、専門の作業員を派遣し、技術上の助言、指導を行った。 根拠要綱等：落書きの防止に関する条例、落書き消去活動に対する支援に関する要綱	平成16年度	落書き消去支援回数：1回	町内会、自治会等でおおむね5人以上で構成される団体	159	市民局 市民サービス課 各区役所 地域振興課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費 (千円)	所管課
6	自主防災組織 育成	自主防災組織の育成や活動の促進を図るため、組織の新規設置、防災資機材の購入および貸借、防災訓練の実施に対し助成した。 根拠要綱等：自主防災組織助成要綱、自主防災組織育成指導要綱	昭和54年度	設置助成：31団体 資機材購入：63団体 活動助成：34,981人	自主防災組織	9,693	総務局 防災対策課 各区役所 地域振興課
7	防犯ウォーキング	地域における犯罪の抑止を目的に、市民が散歩、ジョギング等しながら実施する地域のパトロール活動に対し、帽子の貸与等を行った。 根拠要綱等：各区防犯ウォーキング実施要綱	平成18年度	1,460人	防犯ウォーキング実施者	328	各区役所 地域振興課
再掲載	中央区区民ふれあい事業	「事業協力」 8 参照					
再掲載	花見川区区民ふれあい事業	「事業協力」 9 参照					
再掲載	稲毛区区民ふれあい事業	「事業協力」 11参照					
再掲載	若葉区区民ふれあい事業	「事業協力」 12参照					
再掲載	緑区区民ふれあい事業	「事業協力」 13参照					
再掲載	美浜区区民ふれあい事業	「事業協力」 14参照					

計画番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
14	ボランティア電話相談員研修事業	こころの悩みについて電話相談を行っている「いのちの電話」の相談員を育成する研修に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会福祉法人ボランティア電話相談員研修費補助金交付要綱	平成14年度	研修参加者 延べ477人	社会福祉法人千葉いのちの電話	500	保健福祉局 地域福祉課
15	自死遺族支援事業	自死遺族の心のケアを行うため、支援する団体が行う遺族グループ会議の運営やボランティアの養成等の諸活動に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：自死遺族支援事業補助金交付要綱	平成21年度	自死遺族グループ・交流会開催、スタッフ研修、コミュニティ紙等による啓発	社会福祉法人千葉いのちの電話	165	保健福祉局 地域福祉課
16	育児支援事業	子育ての不安等の軽減及び母子の健全育成を目的として活動する市民の育児サークルに対し、保健師等の派遣による育児相談や情報提供などの人的支援を行った。	平成11年度	育児サークル年間 372回 延べ 13,255人	市民運営の育児サークル、社会福祉協議会地区部会	0	保健福祉局 健康支援課
17	エイズ対策促進事業	感染者や患者などに対する相談活動及びエイズの正しい知識の普及、啓発を目的として活動するボランティアグループに対し、事務室を無償貸与した。	平成10年度	1団体	ボランティア団体	0	保健福祉局 健康企画課
18	ふれあい食事サービス事業	高齢者の心身健康保持及び社会参加の促進を図るため、町内自治会・民生委員・老人クラブ等、地域住民で構成される市社会福祉協議会地区部会が行う会食等の事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会福祉法人千葉市社会福祉協議会ふれあい食事サービス事業実施要綱、千葉市社会福祉協議会補助金交付要綱	昭和58年度	3つの実施形式で 14,228食を提供	市民	7,917	保健福祉局 高齢福祉課

計画番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
19	地域見守り活動支援事業	一人暮らしの高齢者等が、いつまでも住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるように、高齢者の見守りにつながる地域活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地域見守り活動支援補助金交付要綱	平成23年度	10団体	自治会、社会福祉協議会地区部会等	1,421	保健福祉局 高齢福祉課
20	精神保健福祉ボランティア活動への支援	精神疾患や精神障害者に対する市民の理解を深めることや精神障害者等の社会復帰を支援することを目的に活動を行うボランティア団体に対し、保健師の派遣、研修の実施等により相談への対処や運営のための専門的、技術的な支援を行った。	平成13年度	1団体	ボランティア団体	0	保健福祉局 こころの健康センター
21	海浜病院管理運営事業	来院者の負担軽減を目的に、病院の受付補助、案内、車椅子の介助、清拭用タオルの整理、車椅子等の簡易修理を実施するボランティア団体に対し、ジャンパー、エプロン等を貸与した。	平成7年度	1団体	ボランティアみはま	0	病院局 海浜病院 事務局
22	青少年育成委員会活動事業	各中学校区青少年育成委員会が実施するレク活動や非行防止活動、地域の環境浄化活動、子どもたちが緊急に避難できる「こども110番のいえ」協力の家庭や事業所の拡大推進等の青少年健全育成のための各事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和34年度	56中学校区	56中学校区青少年育成委員会	17,990	こども未来局 健全育成課
23	青少年相談員連絡協議会活動事業	地域社会での青少年健全育成活動の積極的な推進を図るため、青少年相談員連絡協議会が行う標語コンクール、青少年のつどい大会等の各種事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和38年度	青少年相談員委嘱人数：532人 つどい大会参加者198人	青少年相談員	5,203	こども未来局 健全育成課

計画番号	項目	概要	協働の開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費(千円)	所管課
24	青少年補導員連絡協議会活動事業	青少年の非行防止と健全な育成を推進するため、青少年補導員連絡協議会が行う全体研修会、環境浄化促進活動などの各種事業に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：青少年健全育成事業補助金交付要綱	昭和46年度	1団体	千葉市青少年補導員連絡協議会	452	こども未来局 健全育成課 青少年サポートセンター
25	学校セーフティウォッチ事業	子どもたちの安全確保に取り組むため、登下校の見守りや巡回の活動を行う市民(学校セーフティウォッチャー)に対し、腕章の配布、講習会の開催等を行うほか、スクールガード・アドバイザーが巡回して助言や情報提供等を行った。	平成17年度	保護者・地域のボランティア 23,734人 講習会 3回開催 スクールガード・アドバイザー 13人配置	保護者・地域のボランティア	960	教育委員会 学事課
26	指定文化財補助事業	文化財の適正な保存管理とその活用を図るため、市内の指定文化財の管理や保存整備(草刈、清掃、火災報知器定期点検)を行う文化財所有者に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：文化財保護事業補助金交付要綱	昭和60年度	1人、3団体	文化財所有者	154	教育委員会 生涯学習振興課
27	郷土芸能保護事業	郷土芸能を継承するため、団体が市民を募集して後継者を養成する事業や、団体が行う用具の補修に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：社会教育関係団体事業補助金交付要綱	昭和55年度	1団体	郷土芸能継承者団体	346	教育委員会 生涯学習振興課
28	地域環境保全自主活動補助	地域に根ざした市民の自主的な環境保全活動を支援、育成していくため、環境保全活動を行う団体に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：地域環境保全自主活動事業補助金交付要綱	平成2年度	4団体	環境保全活動団体	494	環境局 環境保全課

計画 番号	項目	概要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費 (千円)	所管課
29	生ごみ資源化 アドバイザー 派遣	生ごみの減量及び資源化推進のため、町内自治会、学校、市民活動団体、事業者等が行う活動にアドバイザーを派遣し、助言や技術指導等を行った。 根拠要綱等：生ごみ資源化アドバイザー派遣事業実施要綱	平成17年度	7団体	町内自治会、市民活動団体、事業者等	238	環境局 廃棄物対策課
30	集団回収	ごみ減量、再資源化の一層の推進のため、町内自治会、子ども会等の地域団体が自主的に行う古紙、布類の資源回収活動に対し、回収量等に応じて補助金を交付するとともに、保管庫等を貸与した。 根拠要綱等：資源回収促進奨励補助金交付要綱	平成2年度	団体数：842団体 回収量：16,914t	町内自治会、子ども会、老人会等、20歳以上の上の有志の団体うち、市に登録した団体	38,700	環境局 収集業務課
31	美しい街づくり活動支援	地域の美化推進を目的に、自発的に散乱ごみの収集やポイ捨て防止の指導、啓発活動等を定期的に行う団体や個人に対し、清掃用具等を配布した。 根拠要綱等：美しい街づくりに係る活動支援要綱	平成12年度	173団体	町内自治会、ボランティア団体等	773	環境局 廃棄物対策課 各区役所 地域振興課
32	千葉都心イルミネーション	中心市街地の活性化を図るために、地元商店街や関係団体で組織する実行委員会が行う事業に対し、経費の一部を支援するとともに、助言を行った。	平成2年度	1団体	千葉都心イルミネーション実行委員会	4,000	経済農政局 産業支援課
33	農地・水保全管理支払交付金	農業が本来有する自然循環機能を維持、増進するため、集落内の農業者、町内自治会員等が農地や農地周辺の水路、農道などの保全管理をする活動に対し、補助金を交付した。 根拠要綱等：農地・水保全管理支払交付金実施要綱	平成19年度	5活動組織	谷当町農業環境向上組合ほか4組織	1,308	経済農政局 農政課

計画 番号	項 目	概 要	協働の 開始年度	事業の実績	協働相手	市事業費 (千円)	所管課
再掲載	里山の保全推進事業・市有林整備事業	「事業協力」51参照					
36	都市景観デザイン市民団体支援	都市景観の形成を推進するため、都市景観の向上を目指す活動を自主的、継続的に行う市民団体が開催する会議等に参加し、技術的支援を行った。 根拠要綱等：都市景観条例、都市景観条例施行規則	平成9年度	2団体	都市景観デザイン市民団体に認定した団体	0	都市局 都市計画課
37	景観形成推進地区活動団体支援	良好な景観の形成を推進するため、重点的・先導的な景観形成を図る景観形成推進地区の指定に向けて活動する団体及び、地区指定を行った団体に対し、技術的支援を行った。	平成21年度	2団体	景観形成推進地区の指定に向けて活動する団体及び地区指定を行った団体	0	都市局 都市計画課
39	市民緑地維持管理活動	市民緑地を良好な状態に保全するため、地域住民が行う清掃、草刈、中低木の剪定等に対し、ごみ及び剪定枝等の回収、報償金の交付を行った。 根拠要綱等：市民緑地設置事業実施要綱、市民緑地の維持管理に関する協定	平成18年度	17団体	市民緑地維持管理団体	5,020	都市局 緑政課
40	緑化推進協議会事業	緑豊かな街づくりを推進するため、都市緑地法に基づく緑地協定を結んだ地域及び、本協議会の目的に賛同した地域により構成される協議会が実施する、樹木診断、園芸講習会等に対し、運営を支援するとともに、補助金を交付した。 根拠要綱等：緑化推進協議会事業補助金交付要綱	昭和53年度	56団体	当協議会の目的に賛同した地域団体	101	都市局 緑政課

### 3 市民の意向の把握

計画番号	項目	概要	実施時期	対象者数(人)	回答者数(人)	回答率(%)	所管課
1	男女共同参画に関する市民意識・実態調査	今後の具体的施策の基礎資料とするため、男女共同参画に関する市民の意識と実態を調査した(仕事と生活の調和に関する意識調査)。対象：25歳以上45歳未満の市内在住者3,000人(男女各1,500人)	8～9月	3,000	919	30.6	市民局 男女共同参画課
2	食育推進次期計画策定のための実態調査	次期計画の策定に向けた基礎資料とするため、食育に関する市民の実態を調査した。	12月	3,000	1,247	41.6	保健福祉局 健康支援課
追加	お墓に関するアンケート	今後の墓地行政の参考とするため、市民の墓地に対する意識や墓地需要の動向等を調査した。	3月	3,000	1,280	42.7	保健福祉局 生活衛生課
3	千葉市動物公園アンケート調査	平成24年度に策定した「千葉市動物公園のあり方に関する基礎調査」の基礎資料とするため、また、来園者の動物公園に対するニーズを把握するため、アンケート調査を実施した。	5月	595	595	100	都市局 動物公園管理課・飼育課

## 4 市民と職員の意識向上と人材育成

計画 番号	項目	概要	開始年度	実施 時期	講座数 (講座)	参加者数 (人)	所管課
1	職員研修（新規採用職員研修、新規経験者採用職員研修Ⅰ、新規採用技能員） 「市民主体のまちづくり」	市民ニーズが複雑・多様化する中、市民視点で地域の課題に取り組むことが必要であることから、市の取組事例等を通して、市民参加と協働の基本的な考え方を学ぶ研修を実施した。 対象：新規採用職員、新規経験者採用職員、新規採用技能員	平成22年度	4月	1	231	総務局 人材育成課
2	職員研修「協働コーディネート力養成研修」	地域の人々、企業、団体などを結びつけるためにはコーディネート力が必要であることから、協働の場づくりや合意形成等の手法やプロセスを学ぶ研修を実施した。 対象：希望する職員	平成23年度	12月	1	54	総務局 人材育成課
3	職員研修「ファシリテーション研修」	組織内外の会議の進行役として利害調整や意見集約を円滑に行うことができるように、合意形成に向けて支援等を行うファシリテーションの基礎的事項を習得する研修を実施した。 対象：希望する職員	平成23年度	11月	1	30	総務局 人材育成課
4	ファシリテーター養成講座	公共の課題を解決する会議等の場において、参加者が意見を言いやすいように引き出し、援助する技術（ファシリテーション）を習得する講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者、市内で地域活動（防犯・防災、福祉、環境など）を行っている者または行う予定の者	平成20年度	2月	2	86	市民局 市民自治推進課
5	地域安全まちづくり講座	防犯に関する専門的・実践的な講座を開催し、地域防犯活動のリーダーを養成した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成18年度	10月	1	60	市民局 市民サービス課

計画 番号	項目	概要	開始年度	実施 時期	講座数 (講座)	参加者数 (人)	所管課
6	防犯パトロール隊交流会	地域において防犯パトロール活動を実施している各団体が一堂に会して交流することにより、団体相互の連携、隊員の防犯意識の向上、防犯パトロール活動の活性化等を図った。また、「千葉県防犯パトロール隊表彰要綱」に基づく表彰を行った。 対象：防犯パトロール隊代表者及び隊員	平成17年度	7月	1	250	市民局 市民サービス課
7	防災リーダー養成講座	災害時における的確かつ迅速な行動力の養成及び防火防災訓練の定着化を図るため、実技を中心とした防災講座を開催した。 対象：市内在住の自主防災組織の指導者、または地域防災に関心のある方	平成14年度	6月	2	70	総務局 防災対策課
8	防災リーダー研修会	住民の防災意識向上のため、防災に関する専門家の講演を行った。 対象：防災に関心のある市民	平成元年度	3月	1	850	総務局 防災対策課
9	男女共同参画センター地域活動支援講座(人材育成講座)	男女共同参画センターにおいて、グループの活性化や人材の育成につながる講座(託児ボランティア養成講座、ファシリテーター養成講座、市民団体(はーもねつと登録団体)企画講座)を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成12年度	9～3月	5	128	市民局 男女共同参画課
10	応急手当普及員講習	防災組織等において応急手当の指導を行うことができる人材を養成するため、必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催した。 対象：市内在住・在勤者	平成10年度	6月、7月 11月	3	54	消防局 救急課

計画 番号	項目	概要	開始年度	実施 時期	講座数 (講座)	参加者数 (人)	所管課
11	応急手当インストラクター講習	市民対象の救命講習会において指導を行うことができる人材を養成するため、指導員として必要な指導技法や実技技能の習得を目的とする講習を開催した。 対象：応急手当普及員の有資格者	平成23年度	8月、12月	2	8	消防局 救急課
12	ブックスタート研修会	4か月児健康診査において絵本の読み聞かせを行い、絵本を渡すブックスタートを行う人材を育成するため、読み聞かせの方法等を学ぶ研修会を開催した。 対象：えほんボランティア養成講座を受講した方	平成22年度	3月	1	97	保健福祉局 健康支援課
13	ヘルスマイト（食生活改善推進員）養成講座	食を通して地域の健康づくりの活動を行う人材を育成するため、地区組織活動や健康に関する講義及び調理実習等を内容とする講座を開催した。 対象：受講修了後に食生活改善推進員として活動できる市民	昭和61年度	9～2月	1	42	保健福祉局 健康支援課
14	ことぶき大学校（ボランティア実践コース、創造活動コース）	ことぶき大学校において、ボランティア人材の育成や地域貢献活動への意識向上につながる講座（ボランティア実践コース：福祉健康・園芸学科、創造活動コース：美術・陶芸学科）を開催した。 対象：50歳以上の市内在住者	平成23年度	4～3月	4	169	保健福祉局 高齢福祉課
15	点訳ボランティア養成講座	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、点訳に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	平成5年度	5～3月	1	11	保健福祉局 障害者自立支援課
16	ヘルスサポーター養成教室	健康づくりのための運動を自ら実践し、地域で運動を継続していく自主グループをつくるリーダーを養成する教室を開催した。 対象：受講終了後、地域で自主的に活動できる市民	平成24年度	5～3月	60	712	保健福祉局 健康支援課

計画番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
17	音訳ボランティア養成講座	視覚障害者との交流活動の促進を図るとともに、市の広報活動の支援者として活動できる人材を育成するため、朗読に必要な技術等の習得を目的とする養成講座を開催した。 対象：市内在住者	平成5年度	5～3月	1	11	保健福祉局 障害者自立支援課
18	精神保健福祉ボランティア入門講座	精神保健福祉ボランティアとして活動できる人材を育成するため、精神疾患について基礎的な知識の習得を目的とする入門講座を開催した。 対象：ボランティア活動に興味がある市民	平成13年度	7月	1	108	保健福祉局 こころの健康センター
19	精神保健福祉フォローアップ講座	精神保健福祉ボランティアとして活動できる人材を育成するため、ボランティア活動体験を含むフォローアップ講座を開催した。 対象：精神保健福祉ボランティア入門講座を受講した市民	平成13年度	9月	1	89	保健福祉局 こころの健康センター
20	精神保健福祉ボランティアサポート講座	精神保健福祉ボランティア活動を継続して行うことができるようにグループワークを含むサポート講座を開催した。 対象： 精神保健福祉ボランティアとして活動している市民 精神保健福祉ボランティア入門講座を受講した市民	平成19年度	11月	1	24	保健福祉局 こころの健康センター
21	生涯学習センター指導者養成事業	生涯学習センターにおいて、指導者の養成を図るため、生涯学習指導養成研修や地域コーディネーター養成講座等を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成13年度	随時	27	613	教育委員会 生涯学習振興課
22	加曽利貝塚解説ボランティア特別養成講座	ボランティアの貝塚や縄文時代に関する知識向上のため、専門家を講師に招いての講座を開催した。 対象：登録ボランティア	平成15年度	11～2月	2	35	教育委員会 加曽利貝塚博物館

計画番号	項目	概要	開始年度	実施時期	講座数(講座)	参加者数(人)	所管課
23	郷土博物館展示解説ボランティア養成講座	郷土博物館の展示解説を行うボランティアの養成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催した。 対象：18歳以上の市内在住・在勤・在学者	平成15年度	6～1月	6	58人	教育委員会 郷土博物館
24	<b>地域おはなしボランティア養成講座</b>	子ども読書活動推進計画の「ボランティア等との連携おはなし会」を実施するボランティアを養成するため、読み聞かせの方法や本の選び方などを学ぶ養成講座を開催した。対象：講座に全回出席できる、読み聞かせ経験3年以上の市民。	平成16年度	5月～2月	1	21	中央図書館 情報資料課
25	生ごみ資源化アドバイザー養成講座	生ごみ減量及び資源化活動に対する助言、技術指導等を行う「生ごみ資源化アドバイザー」を養成するため、講座を開催した。 対象：市内在住・在勤・在学者	平成17年度	3月	1	27	環境局 廃棄物対策課
26	自然保護ボランティア育成講座	自然環境の保全再生、動植物に関する調査を率先して行える指導者や実践者を育成するため、必要な知識や方法を習得することを目的とした講座を開催した。 対象：自然保護の保全・再生に関心のある市民	平成14年度	11～2月	5	14	環境局 環境保全課
27	森林ボランティア技術研修	森林の保全整備を行う森林ボランティアを養成するため、必要な知識・技術の習得を目的とした技術研修を開催する。 対象：市内在住・在学・在勤者	平成12年度	8月、11月	2	20	経済農政局 農業経営支援課
28	森林ボランティア安全研修	森林内作業の安全を図り、ボランティアによる森林の保全、管理を推進するため、林業機械の実習やリスクアセスメントに関する講義を内容とする安全研修を開催する。 対象：森林ボランティア団体	平成16年度	10月	1	19	経済農政局 農業経営支援課

計画 番号	項 目	概 要	開始年度	実施 時期	講座数 (講座)	参加者数 (人)	所管課
29	<b>農業ボランティア制度</b>	市民や農家からの要望に応え、新たに農業ボランティア制度を導入する。農業版ハローワーク事業の研修受講者が、雇用希望かボランティア希望かを選択する。 対象：市内在住者	平成24年度	5～6月	2	27	経済農政局 農業経営支援課
30	緑と花の地域リーダー養成講座	市民自らが意欲的に「緑と花の地域リーダー」として活動するため、「入門編」と「応用・実践編」に分けて、必要な事項を2か年かけて学んだ。 対象：緑や花に関連する地域活動に興味があり、講座に全回出席できる市内在住者	平成14年度	(入門編) 12～2月 (応用・実践編) 5～7月	(入門編) 10 (応用・実践編) 10	(入門編) 8 (応用・実践編) 9	都市局 緑政課